

令和7年度 合格体験記

付 □ 大学入試の基礎知識

□ 令和7年度 進路指導年間行事予定表

□ 令和7年度 進路指導年間シラバス

□ 令和6年度 指定校・人数制限推薦入試依頼大学等一覧

□ 令和6年度 大学等合格者数一覧

京都府立洛北高等学校

桜満開のもとでの入学式を終え、3学年(中高では6学年)が揃って令和7年度が始まりました。あの桜の樹の美しさは、個々一つ一つの花の存在にあったことを改めて想う中、今、生命力に富んだ新緑の香をまとった薫風が校庭を吹き抜けていきます。

今春の卒業生から、受験に臨んだ体験を記した原稿が続々と届き、進路指導部の先生が合格体験記としてここにまとめてくれました。内容は様々ですが、それぞれの卒業生の言葉には、新たなステージを歩み始めた活力と、在校生の皆さんに対しての応援の気持ちがしっかりこもっています。そのつながりを大変ありがたく思い、感謝しています。

哲学者の鷲田清一氏は、総長を務めていた大阪大学卒業式の式辞で「生きるということは、とりもなおさず、自分が生きようとしているこの世界のどういう場所にいま自分がいるかを知ることから始まります。世界のなかに自分を位置づけること、つまり世界のなかに自分をマッピングすることからです。」(鷲田清一「岐路の前にいる君たちに」朝日出版社、2020年1月20日)と述べています。高校時代に、自分と世界を共にとらえて関係づけることは大変難しいことだと思いますが、進路を考えるうえで重要な視座だと思えます。

ただ、私たちは、そうした「見取り図」の中そのものを生き続けるわけでもありません。「現実」は時の流れの中で姿を変えていきます。その時々文脈の中で意味づけられていた姿は、自分の世界が広がったり深まったりする中で、異なる姿を見せ始めることもあります。「マッピング」として捉えていた像は、何度も修正が必要となる方が自然なことであり、その折々に小さな選択を繰り返しながら、個別の歩みがあるのだと思います。

逆説的な言い方になりますが、だからこそ、高校時代にその第一歩をどの方向に向かって踏み出すのかに自覚的であってほしいと願っています。人生においては何度でもやり直し、挑戦できることが真である一方で、高校卒業時の進路選択によって道の方角付けがなされるのも一般的事実です。高校3年間の中で、自らの興味を土台としながら、自分と「世界」ともに対象化し、両者を結び付けて考える中で、希望と可能性を抱いて、進もうとする道を選択し歩を進めてください。

もちろん、皆さんは高校を卒業した先の世界も、そこへ向かう手段も未体験なわけですから、それ故に不安に苛まれることもあろうかと思えます。「知る」こと、「考える」こと、「相談(対話)する」ことが大切になります。家族や友人、先生や先輩、書物や体験、様々な場面での対話を重ね、複眼的な視座をもって考えた上で、決意は自らが作るのみです。

そして、進路を実現することに向けての努力は、やりきってほしいと思います。目先の利(価値)に囚われることなく、全ての学びと挑戦を大切にして自分の力を高めてください。高校時代に大切なことは、合格する力をつけると同時に、その先の世界、ひいては社会を生きていく上で必要となる力の土台を培っておくことのはずです。

ここには、皆さんの先輩が合格をするまでの過程や想い、時には具体的な勉強方法まで記されています。皆さんの大切な対話の相手です。その内容は様々ですが、共通していることは、それぞれの先輩が皆さんのことを想い、応援してくれているということです。学びゆく皆さんが、先輩の声を聞き、意志を持った挑戦者であり続けてくれることを願っています。

最後になりますが、新たなステージに向かう多忙な中で、原稿を寄せてくださった本校卒業生の皆さんに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。皆さんが新たなステージで、より世界を広げ、豊かな道を歩まれんことを願い、洛北高校皆で応援しています。

Aさん 【 京都大学 農学部 森林科学科 】

1 志望校決定の過程や志望理由

小学生の時から生き物に興味があり、生物系の進路に進みたいと思っていました。高3の時に科目選択で生物を選択し、各学部で学べる内容を比較して農学部を目指すことに決めました。そして高2の時に、まず目標を高く持っておこうと思ったこと、課題探究のテーマとの関連性、いくつかの大学のオープンキャンパスに行き行って感じたことなどから、志望校を京都大学農学部森林科学科に決定しました。

2 学習計画とその内容・方法

私は高3の夏まで部活動をしていて、引退するまでは平日で1～2時間、休日で2～3時間の勉強時間を確保するので精一杯でした。また、家と学校の距離が遠く、通学に片道1時間以上かかっていたため、朝家を早く出る必要があり、勉強時間を増やすと睡眠不足になってしまうという問題もありました。そんな中で、私が部活をやっていた時に大切にしていたことは、学校で行われる小テストや定期テストをペースメーカーにしながら勉強することです。受験勉強に使える時間が少ないことは最初から分かっていたため、基礎固めの過程を学校の授業や考査勉強で終わらせるように意識しながら取り組んでいました。部活を引退してからは、およそ2週間に1度のペースで二次試験の過去問を解くようになりました。

京都大学の場合、過去の入試の合格最低点をインターネット上で見る事ができたので、自分の過去問の点数を配点に合わせて計算し、目標との距離感をはかっていました。また、秋頃から返却され始める冠模試の結果と合わせて、教科ごとに自分の得意・苦手を理解するようにしていました。定期テストの結果などをベースに自分はこの教科が得意だ、などと思っていても、大学ごとに出题形式が違って、実際に過去問を解いてみると自分が思っていた得意科目で点数が取れない場合もあるので、注意が必要です。点数が実際に取れるかどうかはさておき、早いうちから過去問を解いて、自分の受ける大学の出題傾向を掴んでおくことが重要だと思います。私はもともと英語が得意だったはずなのに、二次試験の過去問では全然点数が取れないことがわかり、秋に時間をとって勉強したことで、最終的には再び英語を得意科目にすることができました。この科目なら点数が取れるという自信があると、心に余裕が生まれやすいため、得意科目は何か1つでも持っておくことをおすすめします。

3 後輩へのアドバイス

受験本番までの時間は短いようで意外に長いものです。本番前日の1日でさえできることはたくさんあります。あの時これをやっていれば、という後悔に苛まれることも少なくはないと思いますが、後悔しても時間は戻ってきません。それよりもこれからの時間に目をむけ、あとの時間で何ができるのか、どうすれば合格に近づくのか、冷静に考える力が重要です。皆さんがそれぞれの志望校に合格されることを祈っています。頑張ってください。

Bさん 【 京都大学 総合人間学部 総合人間学科 】

1 志望校決定の過程や志望理由

私が志望学部を総合人間学部にしたのは、共通テストが終わってからのことです。私は元々工学系を志望しており、中学3年生のときに京都大学工学部を志望するようになりました。しかし、高校で陸上競技をするうちに人間の運動に関する学問に興味を持つようになり、高校3年生の秋に医学部人間健康科学科に志望学部を変更しました。しかしそこでは資格勉強に時間を費やす必要があること、自分の行きたい研究室が1つしかないことを懸念していました。共通テストの配点が自分にとって有利であったことも含めて、最終的には総合人間学部を志望することに決めました。

最終的な出願先には親からの反対もありました。しかし大学を受験するのも進学するのも自分自身なので、できる限りは自分の意思を優先すべきだと思います。

2 学習計画とその内容・方法

私は人の話を聞いて理解するのが極端に苦手なタイプであったため、参考書での自学自習をメインにしていました。部活は高3の6月まで陸上をしていて週に6日は練習をしていたので、普段から長時間の勉強時間を取ることは難しかったですが、毎日夜の1～2時間は数学の勉強時間に充て、標準問題精講の数学シリーズを高2のうちに固められていました。

また高校3年生になったタイミングで化学に取り掛かり教科書を中心に原理を理解することを意識して勉強しました。原理理解のためには教科書の基本事項を理解することも大切ですが、問題数をこなさないと見えてこない部分もあります。実際、私も学校の問題集(リードα)の理論化学の問題は全て解きました。有機化学無機化学については夏休みから秋にかけて教科書に出てくる化合物・反応式は全て覚え、共通テスト前にも知識問題の対策として教科書を読み込みました。京大の化学は取り掛かりやすい問題が多いため、過去問は夏休み終盤から解き始め、最終的には模試の過去問も含めて20年分やりました。

私は物理に苦手意識があり、夏時点で力学の簡単な所しか理解できていない状態でした。京大の物理は大問が3つあるうち力学と電磁気は毎年必ず出ているので、その2つの分野に絞って演習を進めました。大問が3つとも配点が同じと考えると、大問2つでも7割程度の配点はあります。大問2つで8割を取れば大体の学部で合格点には足りります。(力学と電磁気が難しく点を取れない場合もあるので他の分野の問題が解けるに越したことはないです！)

3 後輩へのアドバイス

私は過去問で出題される分野を確認しながら学習を進めていたので、過去問を見て戦略を練るのは大切だと思いました。正直志望校が完全に固まっているのなら高2のうちから過去問を解いてみるのもありだと思います(私は高3の夏から始めましたが、意外と出題されない分野があったりするので、もっと早く見れば良かったと少し後悔しました)。

最後に、私は冠模試で成績が振るわず、ほとんどの模試で判定は1番下でした。そんな自分が現役で合格出来たのは京大に入りたいという強い執念があったからだと思います。思いの強さでは誰にも負けない自信はあったので、本番も緊張はありつつも落ち着いて問題を解くことができました。受験はしんどいことも多いですが自分を信じて頑張ってください！皆さんの成功を心から願っています。

Cさん 【 大阪大学 薬学部 薬学科 】

1 志望校決定の過程や志望理由

僕は薬学部を志望するまでは農学部を志望していました。元々生物が好きで、中学と高校前半は主に生物学を学びたく、海洋生物が好きだったので農学部を志望していました。しかし高校2年での有機化学を経て、生物と有機化学どちらもの面白さを持った薬学に興味を持ち、薬学部を志望しました。高校2年後期という受験が本格的に始まるタイミングで志望学部を変えたのは受験に不利となったのかもしれませんが、自分の興味に忠実に進路を変えたことはいい選択だったと思います。この経験から、後輩の皆さんには、大学に入って後悔しないためにも柔軟な進路選択をお勧めしたいです。

また、推薦入試を受けたことに関しては、大阪大学薬学部が博士課程を含めた10年一貫コースを学校推薦型入試でのみ設けていたことが主な理由です。僕自身博士課程への進学は元々考えていたので、本来受験生の不安となるであろう10年という数字にも、特に不安は抱いていませんでした。また、学校推薦型入試だと共通テスト以外に僕の苦手とする英語がなく、小論文や面接で僕の得意とする有機化学や生物を扱えるため有利であろうと考えたことも、推薦入試を受けた理由の一つです。このように、推薦入試は自身の得意な入試方式で戦えることもあるため、特に得手不得手がはっきりしている人に一度考えてみることをお勧めしたいです。

2 学習計画とその内容・方法

僕は正直高校2年まではあまり勉強と真面目に向き合っていませんでした。高校3年生になっても体力がなく、せいぜい休日に7～8時間勉強するのが関の山といった感じでした。それでも合格を掴み取れたのは、自分にあった勉強法を行っていたことと、好きな科目だけは周囲より多く勉強していたことが大きな要因だと思います。まず前者に関しては、僕が丸一日を勉強で消費するのが嫌だったため、できるだけ勉強時間を減らせるように工夫して勉強をしていたことが挙げられると思います。例えば英単語だと覚えられないものは語源を調べたり、数学だと時間をノルマにするのではなく、やり切る期間を決めて問題集1冊に取り組んだりしていました。そういった勉強時間を減らせるように自分なりに覚えやすかったり集中力を上げられたりする勉強法を見つけて行なっていたのが、勉強の質を高めることに繋がったのだと思います。また、後者に関しては、文字通り、生物や有機化学、数学（特に積分）だけはサボらずやっていたことが挙げられると思います。有機化学も積分も、理系であれば合否を分ける分野となることが多いので、そこが得意であったことは受験で非常に有利であったと思います。僕は推薦で受かったことで二次試験を受けることはなかったのですが、それでも勉強のモチベになったり自己肯定感を保つことにつながったり、利点は多かったように思います。この経験から、後輩の皆さんにも勉強があまり好きではない人でも得意な教科だけはやってみることや、自分なりの勉強法を持つことはお勧めしたいです。

3 後輩へのアドバイス

僕は勉強をすることだけでなく、精神の負担を考えることも大事だと考えます。精神がやられると明らかにモチベも効率も下がりますし、精神的に弱っていると大きなミスが起こったりそれが連鎖してしまったりと悪影響が大きいです。ですから後輩の皆さんには、一心に勉強するのも大事ですが、自分のメンタルを大事にして受験期を過ごすことを心がけてみてほしいと思います。皆さんの希望する進路が実現することを願っています。

Dさん 【 大阪大学 外国語学部 外国語学科 】

1 志望校決定の過程や志望理由

高校入試を経験して英語の学習が好きになり、他にも言語を習得したいと思い、国際関係の学部に興味を持つようになりました。関西圏で外国語を学べる大学を探し、大阪大学の外国語学部を志望しました。また、留学をしたい、将来は海外で働きたいという自分の希望にも合っていたため、3年生の夏頃から本格的に阪大の外国語学部を目指しました。

2 学習計画とその内容・方法

高3の5月に部活を引退するまでは、まとまった勉強をするのは定期考査の期間だけでしたが、放課後に毎日単語帳を開いたり、数学でわからなかったところの復習をしたりするなど、机に向かわない日を作らないことを意識していました。毎日勉強する意識を身につけていたことで、部活を引退した時にすぐに勉強に切り替えることができました。引退後は勉強に集中するため、放課後は塾の自習室へ行き、休日は朝から夜まで自習室で勉強していました。共通テスト1ヶ月前までは二次試験の科目を重点的に、1ヶ月前からは共通テスト対策に集中しました。共通テスト対策では、とにかく自分の苦手をなくすことを意識して、過去問演習で自分がミスしたところは付箋に書き出して後から自分の苦手を見返せるようにしていました。共通テストでは基本的なことが問われるので、自分の苦手を消していくことが大切だと思います。

二次試験で使った英語・国語・世界史についても、基礎を疎かにしないことが大切だと思います。英語については、音読やシャドーイングを行うことで、リスニング力や、速読力が飛躍的に向上したと感じました。苦手だった英作文に関しては、自分の語彙力を増やすことを意識し、自分の英文を先生に添削していただき、知らなかった表現は適宜覚えるようにしていました。国語に関しては、古文の助動詞、単語、掛詞は暗記し、問題演習を通して読み方を身につけました。現代文は参考書を使って評論文特有の読み方を習得していくことが大切だと思います。世界史では、時代の流れを掴み、どの出来事が他の地域の出来事と連動しているのかを理解し、世界を俯瞰的に見て学習することが大切だと感じました。二次試験も、基礎が大きな土台となるので、基礎を習得することを意識しながら頑張ってください。

3 後輩へのアドバイス

受験勉強は本当に辛いですが、自分は友達や家族に支えられてなんとか第一志望に合格することができました。メンタルが崩壊しかけた時も、友達とのコンビニ休憩や一緒に食べた昼ごはんがモチベーションになり、今では大切な思い出です。辛い時だからこそ、小さな喜びを見つけて、友達と切磋琢磨しながら頑張ってください。応援しています！

Eさん 【 神戸大学 国際人間学部 グローバル文化学科 】

1 志望校決定の過程や志望理由

神戸大学を志望した理由は、関西圏の国公立で自分が目指せるギリギリに位置していたからという単純なものでしたが、大学について調べていくうちに留学をしてみたいという僕の希望に合っていたこともあり強く目指すようになりました。また国際人間科学部では広い分野を学べるので新しいことに会えそうだったからです。

2 学習計画とその内容・方法

勉強を始めたのは2年の11月頃でした。僕はサッカー部に入っていて6月の引退からでは間に合わないと思いこの時期から始めました。このときは毎日家に帰るとヘトヘトで寝てしまうことが多かったのですが、短い時間でも全く勉強をしない日を作らなかったのが、引退後すぐに勉強に切り替えられたことにつながったのだと思います。11月の選手権まで続けるかは悩みましたが、インターハイで引退して勉強に集中できたことがよかったと思います。僕はふたつのことを同時にできるほど器用ではないので、勉強とリラックスの時間のメリハリをつけていました。

受験勉強を進める上で大切なのは復習だと思います。問題を一回とただけでは自分が思っているより定着しません。受験期は焦ることが多く参考書を終わらせるスピードに目がいきがちですが、何周もして絶対解けるようにすることが大切です。また3年になると模試を受けることが多くなります。模試をペースメーカーに勉強計画を進めていました。判定に一喜一憂することもありましたが、本番で点を取ればよいと思って切り替えていました。判定以上に大事なのは解けなかった問題を解けるようにすることです。僕は日本史が苦手だったのですが、模試で間違えた問題を参考書で調べ直し、その周辺の知識を付箋にまとめた付箋ノートを作ることで苦手分野が整理できて、同じ問題を間違えることが減りました。模試をうまく活用するのが重要です。

もう一つ伝えたいことは基礎を舐めてはいけないということです。周りの勉強の進み具合に焦って難しい問題を解こうとしましたが、全然解けませんでした。基本問題はおもしろくなく、やるのが嫌になると思いますが、実は1番力になると思います。

3 後輩へのアドバイス

受験期に僕が1番思ったのは勉強よりもメンタル勝負ということです。勉強をしても成績が伸びず模試でも結果が出なかったり、周りの人が遊んでいるのを見たりしてやる気がなくなることもありました。こういうとき僕はいろんなものをモチベーションにしていました。例えば、お昼ごはんや友達とのコンビニ休憩などです。受験勉強はしんどいものですが終わったときの開放感、受かったときの嬉しさはほんとうにヤバイです。自分を信じて頑張ってください。応援しています！

Fさん 【 神戸大学 工学部 応用化学学科 】

1 志望校決定の過程や志望理由

私は受験をするにあたって、様々な受験方式で受けて受験回数を増やしたいと考えていました。そのため学校推薦型や総合型といった選抜方式を調べていました。そのことを先生に相談すると、神戸大学の志入試という総合型選抜があることを教えていただきました。私は特に将来の夢や、やりたいことがあった訳ではないですが、入試方式や大学を調べる中で面白い研究や学びたいことがあったので神戸大学の志入試を受けることに決めました。

2 学習計画とその内容・方法

まず、前提として私は総合型の対策にも取り組みながら一般入試の勉強も取り組んでいました。そのため、総合型の対策に取り組み、一般の勉強が疎かになることがあるのなら総合型などを受けることをおすすしめせん。落ちることを想定して計画を立て実行することが大切だと思います。私は定期テストなどでしっかり勉強していたので基礎はしっかりしていました。そのため、総合型の対策に時間を割くことができました。受験勉強を本格的に始めたのは3年生になってからで3年生のはじめは1、2年生の復習をしていました。総合型を受けようと考え始めたのは3年生の春からでしたが、本格的に総合型の対策に取り組み始めたのは入試の1ヶ月程前でした。入試が9月の末だったので、夏休みがおわるまでは一般入試の勉強をしていました。やって良かった勉強法は「友達に教える」という勉強法です。教えることで自分の理解が広がり、わかっていなかった部分も理解できるようになるので非常にオススメです。さらに、友達の勉強にもなるので一石二鳥です。

3 後輩へのアドバイス

個人的に受験で1番大切だと思うのは計画を立てて実行できるかどうかだと思います。特に計画を立てるということは大切だと思います。私は計画を上手く立てることができたので心に余裕が生まれ、受験を乗り越えることができたと思います。受験は本当に大変でしんどいと思いますが、その分受かった時は本当に嬉しいのに加えて頑張って良かったと思えるので最後まで頑張ってください。

Gさん 【 京都府立医科大学 医学部 医学科 】

1 志望校決定の過程や志望理由

私は高校に入ってから化学に興味を持つようになり、高校2年までは薬学部志望でした。しかし、患者本人とその家族に寄り添いながら、一人一人に合った治療法を考えて、怪我や病気だけでなく心も癒やすことができる医師を目指そうと考え、高校3年になる直前に医学部志望に変更しました。

志望校を京都府立医科大学にした理由は、単科大学で1学年の生徒数が100人ほどなので、教授と生徒との距離が近くアットホームな雰囲気が自分に合っていると感じたことと、京都府立医科大学の附属病院が京都府全体の医療の要になっており、患者の満足度も高い病院なので、実習などを通して臨床に力を入れて学べそうだったと思ったことです。

2 学習計画とその内容・方法

私が受験勉強をする上で一番大切にしていたのは、学校の授業です。塾の授業は高校3年になってから数学のみ受けましたが、高校1年の頃から学校の授業の予復習を毎日積み重ねることを心がけていました。特に古文単語や漢文の句法、英単語の小テストは頻繁にあるので勉強が大変な時もありましたが、毎回満点を取れるように準備して臨みました。また、定期考査をペースメーカーにして、理解があやふやな単元を残さないようにしていました。

高校2年の冬休みごろから受験を意識した勉強を始め、春休みにかけて数ⅢCの青チャートを解きました。高校3年になってからは、化学と生物の基本的な問題をスラスラ解けるように練習しました。夏休みは毎日12時間以上勉強するというノルマを自分に課し、それを達成するため、夜寝る前に机の上に解きかけの問題集を広げてシャーペンと一緒に置いておき、翌朝否が応でもすぐに勉強を始められるようにしていました。夏は受験の天王山だとよく言われますが、私もその通りだと思います。秋から入試本番まではあっという間に過ぎていくので、夏休みの間に全教科穴がないよう基本を完璧にしておくことが大切です。夏休みが終わってからは理系科目の参考書や問題集を自分で選んで取り組み、秋ごろに京都府立医科大学と併願校の私立大学の過去問を解き始めました。冬休みからは共通テスト対策に集中し、新教科である情報の問題集とその他の教科の過去問5年分を正確に時間を測って解きました。私は共通テストが終わってから私立大学を2つ受験したのですが、知らない受験生に囲まれる試験会場の雰囲気に慣れることができる上、2月の間に私立大学で合格をもらえれば本命の国公立大学の受験に安心して臨めるので、受験しておいて良かったと思っています。京都府立医科大学の入試直前は、過去問で間違えた問題を解き直しつつ、使い込んだ参考書を使って最後の確認をしていました。

3 後輩へのアドバイス

日頃の学校の授業を大切にし、共通テストでしか使わない科目の勉強も手を抜かないようにしてください。洛北の先生方はレベルの高い授業をしてくださるので、信じてついていけば必ずと学力は上がると思います。また、わからないところをそのままにせず、先生に質問するようにしてください。私は特に化学の質問をすることが多く職員室に通い詰っていたのですが、その度に先生がわかりやすく丁寧に教えてくださったおかげで化学が1番の得意教科になり、入試本番でも自信を持って臨むことができました。

大学受験は苦しいことも不安なこともあると思いますが、友達や先生との関わりを大切にして学校生活は全力で楽しみ、希望する進路を実現できるように頑張ってください。心から応援しています。

Hさん 【 東北大学 理学部 数学科 】

1 志望校決定の過程や志望理由

私が東北大学理学部数学科を志望したのは、高校3年の春頃でした。もともと数学が好きで、特に難しい問題に挑戦するのが楽しいと感じていました。理学部数学科なら、そうした数学の世界にどっぷり浸かれると思ったのが一番の理由です。

また、東北大学は硬式野球部があり、小1からずっと続けている野球を大学でも続けたいと思っていたのでこの大学にしました。

2 学習計画とその内容・方法

勉強の方針は、とにかく「自分に必要な勉強を優先する」ことでした。学校の課題は最低限に抑え、授業も取捨選択しながら、効率重視で進めました。特に数学と物理・化学は、自分の選んだ問題集をひたすら解き進めるスタイルに切り替えました。

数学は、青チャートを早めに仕上げた後、『1対1対応の演習』や『やさ理』、さらに『東大・京大レベルの問題集』にも手を出し、とにかく演習量を増やしました。目標は「難問に慣れること」。質より量を重視し、手を動かす時間を確保することを意識しました。

物理は『良問の風』を終えた後、『名問の森』に進み、力学や電磁気の重い問題にも積極的に取り組みました。化学も『化学の新演習』を使い、どちらも問題数をこなして感覚を磨きました。

共通テストは全教科バランス良く対策しましたが、正直そこまで高得点は狙わず、84%で良しとしました。あくまで二次重視。共通テスト後は即座に切り替え、東北大の過去問10年分を徹底演習。さらに時間があれば他大学の数学にも手を広げ、「どんな問題にも食らいつく力」を養いました。

3 後輩へのアドバイス

一番伝えたいのは、「自分に必要な勉強を見極めること」です。特に部活を最後まで続けるならなおさらです。

また、難問にどんどん挑戦することも大事です。最初は全く解けないし、つらい時間も多いますが、それを積み重ねることで、本番の問題が「思ったより簡単」と感じる瞬間がきっと来ます。僕自身、東北大の本番でも「見たことある」「解いたことがある」という感覚が、確実に得点につながりました。

最後に、部活と勉強の両立は大変だけど、野球をやり切った経験は自信になりました。途中で諦めず、どちらも本気で取り組めば、必ず自分の力になります。後悔のないよう、自分の道をしっかり進んでください。応援しています！

I さん 【 京都工芸繊維大学 エ芸科学部 デザイン・建築課程 】

1 志望校決定の過程や志望理由

私はこの志望校にする際に、まず自分の興味のあることから何か仕事に繋げられるものはないかというところから考え、その結果志望校をこの大学、学部にしました。私はみなさんにもこの決め方をお勧めします。なぜなら、やっぱり自分が興味のあるものはそれについて調べているだけでも楽しいし将来のことも想像しやすいので、それが受験勉強のモチベーションになって志望校もすぐに決まるからです。どうしても興味があるものがはっきりしない、そもそもそういうものがないという人は、周りの人は意外と自分よりも自分が得意そうなものや向いていそうなことがわかっていたりするので、相談してみると良いと思います。実際に私も父親の軽い一言で建築に興味を持ち、この志望校にしましたし、周りの意見というのは自分を客観視できるものなので大切にすべきだと思います。

2 学習計画とその内容・方法

私は周りの人たちと比べて勉強を始めるのが非常に遅く、3年の夏休みですら遊んでしまって全く勉強をしない日も少なくなく、本格的に勉強を始めたのは3年の文化祭が終わったあたりからでした。なのであまり参考にはしてほしくないですが、こんな状態からでもある程度の大学には行ける可能性があるということを知って、最後まで諦めずに頑張るための助けとなれば良いと思いながら書きます。僕には本当に時間がなかったのですが、ざっくりで良いので優先順位を決めてしっかり計画を立てることが大事だと感じました。その中でも絶対に飛ばしてはダメで特に優先してやってほしいことは、どれだけ遅れていても基礎を固めることです。周りより遅れていると焦って、周りに合わせた進度で応用に手を出したくなる気持ちはわかりますが、応用が全くわからない原因は意外と基礎的なところにあり、結局応用をやった時間が無駄になってしまうので基礎は大切にしてください。またこの時期から勉強を本格的に始めると本当に時間がないので、参考書は1周で完璧にしてください。そのために1ページ1ページをしっかりと丁寧に、わからない問題はぼんやり理解するのではなく時間をかけてしっかり理解してください。また、参考書をやり進めるときは、それをどれだけの期間で終わらせるかを決めてそのためには1日何ページやれば良いかを計算しておく、1日にやらなければいけない量がはっきりして効率良く勉強できるのでおすすめです。

3 後輩へのアドバイス

もともと勉強で量をこなすことができなかった私が一日10時間以上の勉強を毎日続けることができたのは、賢くて量をこなせる友達と一緒に勉強していたからです。みなさんもこのような友達を作りお互いに鼓舞し合えるような関係で勉強を進めていくとうまくいくと思います。またどれだけ追い込まれていても休息を取ることは大事です。疲労を溜め込みすぎると勉強の効率が落ちてしまうので、一週間に一回ぐらいはしっかり休息の時間を作って勉強に励むと良いと思います。

Jさん 【 大阪公立大学 商学部 】

1 志望校決定の過程や志望理由

僕が大阪公立大学商学部を志望しようと思ったのは2年生の夏休み前です。その頃に具体的な志望校、学部が決まっている人は皆無に等しいと思うので僕は珍しいと思います。大阪公立大学を志望した理由は祖父母の家が近く、自分が目指せるレベルより上であると感じたことが主で、商学部を志望した理由は、文系学部の中では特に幅広い分野が学べること、会計などの資格を取ることができるといった点です。

2 学習計画とその内容・方法

僕は3年間ラグビー部に所属していた関係もあり受験勉強のスタートはとても早く切りましたがスピードは亀でした。具体的に言うと2年生の夏休みから宿題と並行しながら数学と英語の参考書学習をスタートしました。周りは人によりますがだいたい2年の12月くらいから受験生モードに入っていくので、今1.2年生で読んでくださっている人がいて、部活を最後までやり切りたい！という人は手遅れになる前にはやめにスタート切りましょう！特にラグビー部は引退が最短でも11月で、厳しい戦いになることは必至です。他の部活でも引退がとても遅い場合があります！僕は引退するまでとにかく耐えの勉強を続けていました。少しでも定着度を高めるために何度も何度も単語帳を見たり、できなかった数学の問題は×マークをつけたりして何度も取り組みました！こういう泥臭さがのちに自信に繋がっていきます！引退後は今までのラグビー部で得てきた経験を爆発させて、合格まで走りきることができました。走りきれた要因は周りの人々の協力だと思っています。皆さんも周りの友達、先生、家族に感謝しながら勉強しましょう！僕もしんどいと感じた時には今まで周りに助けてもらっているのにサボれないと思いながら勉強していました。

3 後輩へのアドバイス

今読んでいる人が3年生で、一般的に志望校のレベルが高いと言われている人の中で、1.2年生もサボってしまっていたと言う人は、今すぐ最短ルートを探しましょう。最短ルートといっても、楽なわけではなく、そのルートでいかに泥臭く勉強できるかがカギです。今までサボっていたという人も、受験は甘いものではないと再認識して、自分の課題に何度もぶち当たってください。1.2年生でサボっていなかった人も、余裕をこくのではなく、これまでサボってきた人以上に勉強してやりましょう。受験において油断は本当に禁物です。僕も周りの受験生も実感していると思います。

1.2年生は、勉強もちろん、いろんな分野のことに目を向けて、本気で取り組んでください！今しかできないことが本当にたくさんあります。勉強、部活、学校生活、趣味、友達、恋愛（できる人は！笑）はとりかえしつきませんよ！本当に今を楽しんでください！最後に、他の人と自分自身を比べないことを強くおすすめします！人それぞれの目標があり、やり方があるからです！わざわざ比べていたら、人間関係もこじれちゃいます。しんどいと思った時には、口角を上げて、笑顔になって、また立ち向かいましょう！応援してます！！

Kさん 【 大阪公立大学 現代システム科学域 】

1 志望校決定の過程や志望理由

私は情報系に興味を持ち、2年生の頃から大阪大学工学部を志望していましたが、最終的には大阪公立大学現代システム科学域を受験し、無事に合格することができました。この学域を志望することになった理由は大きく3つあります。1つ目は、自分の学びたい情報系の分野がしっかり学べる場所であったからです。2つ目は、共通テストでの点数が足りなかったため、他の選択肢を検討する必要があったことです。そして3つ目は、得意な英語と数学だけで二次試験が受験できた点です。

私は2年生の頃から理科があまり得意ではなく、努力は続けていたものの、なかなか成果を出すことができず自信を失っていました。その結果、共通テスト本番でも思ったような点数が取れませんでした。一方で、英語や数学に関しては1年生の頃から積み重ねてきた努力が実を結び、大きな武器となりました。共通テスト後にいろいろと調べている中で、大阪公立大学現代システム科学域を見つけ、この学域で自分の目指す道が学べると思いました。

2 学習計画とその内容・方法

私が勉強計画を立てる際に最も気を付けていたことは、勉強を中途半端にしないことです。計画を立てるときには、必ず「今日やるべきことをきちんと終わらせる」という意識を持って取り組んでいました。実際に行っていた方法は、ポモドーロテクニックといって、25分間の勉強と5分間の休憩を繰り返すというものです。しかし、私はこの時間を2倍にして、50分間の勉強と10分間の休憩を取り入れていました。この方法は、自分の集中力に合わせて調整できるので非常に効果的でした。私は元々落ち着きのない性格で、長時間集中することが苦手でした。ですので、長時間の勉強がどうしても続かず、集中力が途切れてしまうことが多かったです。しかし、このポモドーロテクニックを取り入れることで、1回1回の勉強時間が長くなくても、1日を通して着実に勉強時間を確保することができるようになりました。

また、長い勉強時間を確保することが難しい状況でも、短時間で集中できる環境を作ることが大切だと思います。例えば、スマートフォンを別の部屋に置く、静かな場所を選ぶなど、工夫することで短時間でも効果的に学習を進めることができました。

3 後輩へのアドバイス

私が皆さんに一番大切にしてほしいことは、いち早く自分に合った勉強法を見つけることです。勉強法にはたくさんの選択肢があり、他の人に効果的だった方法が必ずしも自分に合うとは限りません。例えば、ある賢い人が使っている勉強法が自分に合うとは限らないし、周りの人がうまくいっている方法が必ずしも自分にも合うわけではありません。そのため、自分にぴったりの勉強法を見つけることが非常に重要だと思います。そのためには、早い段階からいろんな勉強法を試してみたり、他の人のやり方を参考にしたりして、さまざまな方法を実践することが大切です。自分に合った勉強法を見つけることができれば、効率よく学習を進めることができ、最終的には大きな成果を得ることができると思います。最初は試行錯誤が必要かもしれませんが、無駄に感じる時間も後の自分にとっては貴重な経験になります。だからこそ、早いうちから自分に合った勉強法を見つけて、無理なく続けられる方法を探してほしいと思います。

Ｌさん 【 京都府立大学 農学食科学部 和食文化学科 】

1 志望校決定の過程や志望理由

私は元々、京都の諸課題を解決するための政策を学ぶ、京都府立大学公共政策学科を学校推薦型選抜で志望していました。しかし残念な結果に終わってしまったので、模試の判定などを参考に改めて志望校を考えました。そんな時に会ったのが京都府立大学の農学食科学部和食文化学科です。私は茶道部だったので元々日本文化などにも興味があり、HP を見てもすごく楽しそうな学部だと感じたため、ここを第一志望に再決定しました。

2 学習計画とその内容・方法

上記でも述べたように、私は元々学校推薦型選抜を受けようと思っていたので、秋に忙しくなることを見越して夏休みに全教科の復習と演習を徹底的に行いました。6～8月（復習・国数英の演習）→9～11月（共テ+国公立二次の演習・推薦の勉強）→12～1月（共テ過去問・私大過去問）→2月（私大+国公立二次過去問）というような計画で勉強を進めていたと思います。やはり1番大変だったのは、共テと二次と推薦の勉強を同時進行していた頃です。焦ってばかりで精神的にも不安定でした。こうなってしまったのは、夏までに行った演習の量が足りなかったのだと思います。私は特に日本史が苦手で2年生の後期あたりからずっと放置し続けて3年生になってしまったので、知識がスカスカでした。そのため夏休みの復習が初見の授業のようになってしまい、非常に効率が悪く、問題集にたどり着くのにも時間がかかってしまいました。そのため私は皆さんに、自分の親科目（日本史・生物等）の復習を今からでも始めて欲しいということを伝えたいです。親科目は確実に他の教科よりも時間をかける必要があります。特に歴史系は時間をかけて覚えれば覚えるほど得点につながります。今から復習を始めて、それを繰り返すことで記憶の層を何層にも重ねることができ、確実に知識を定着させることができます。暗記科目にしても、他の科目にしても、大事なことはとにかく演習量・回数を増やすことです。

3 後輩へのアドバイス

私がアドバイスしたいことは、精神面についてです。私は推薦に100%の力を注いでいたつもりだったので、不合格を知った時は人生のどん底に落ちたような気分でした。その日は勉強が何も手につかず途方に暮れていましたが、家族や友達、先生にたくさん励ましてもらい、なんとか勉強を再開することができました。受験はこのように、頑張っても結果が出ないことが多々あります。そんな時は遠慮せず周りの人を頼ってください。きっとみんな優しい言葉をかけ、次に向けて激励してくれると思います。また、日頃の勉強でやる気が出ない時は、一旦寝る・志望校について調べるなどしてリフレッシュすると良いと思います。このように、やる気が出ない時や思うような結果が出なかった時にも、落ち着いて勉強を継続することが最終的に良い結果を掴み取るために必要なことだと思います。皆さんが自分の目指す進路を実現できることを心から願っています。

Mさん 【 京都教育大学 教育学部 幼児教育専攻 】

1 志望校決定の過程や志望理由

私が京都教育大学を志望した理由は将来幼稚園教員になりたいと考えていたからです。

京都教育大学では1年生の頃からの豊富な実習をはじめ、少人数での活動となるので深く学ぶことができるのではないかと思います。また、他専攻との関わりも多く、多方面から教育について考えることができるというところに魅力を感じました。

2 学習計画とその内容・方法

私はもともと共通テストと2次試験を使う一般方式で受けようと考えていましたが、学校推薦型という方式があることを知り、推薦でも受けてみよう対策を始めました。京都教育大学は志望理由をかなりしっかり書いて提出しなければならなくて、担任の先生のご指導のもと何度も書き直しました。志望理由書を書く中で自分が大学で何を学びたいのか、どんな教師像になりたいのかなど、将来の自分のことについて深く考えることができたと考えています。10月になると、担当の先生のご指導のもと本格的な小論文と面接の対策が始まりました。対策が始まったばかりのころは小論文も全然大丈夫に書くことができず、1つの課題を何回も書き直しました。けれど何回も繰り返しご指導を受ける中で感覚を掴むことができ、最後には決められた時間内で問題の意図にそった解答を書けるようになりました。自分の志望する専攻が幼児教育だったので先生に貸していただいた家庭科の教科書や資料集を自分なりにまとめて対策ノートを作りました。面接練習では先生の体験談なども交えて具体的なアドバイスをくださり、とても参考になりました。小論文でも面接でも知識がないと説得力のあることを言うことができないと強く感じたし、担当してくださった先生方には本当に感謝しています。

3 後輩へのアドバイス

私から後輩たちに伝えたいことは対策はできるだけ早めから！ということです。私は3年生の始めはまだ受験モードに入れていませんでした。でもほんとうに一瞬で時間は過ぎていくし、焦りもすごくありました。自分の中で興味のある分野を早めのうちから調べておくと対策も早くできるし時間のあるうちに将来のことについて一度じっくり考えてみるのがとても大切だと思います。受験は大変でしんどいこともたくさんありますが、終わったあとの開放感はほんとうに幸せです。終わったあとのことを想像して一生懸命がんばってほしいなと思います！

Nさん 【 奈良教育大学 教育学部 幼年教育専修 】

1 志望校決定の過程や志望理由

私は中学生の頃から幼稚園教諭や保育士になりたいと思っていたため、幼児教育について学ぶことができる大学へ進学したいと考えていました。進路学習で様々な大学について調べていく中で、奈良教育大学の幼年教育専修がいちばん私には合っていると思い、ギリギリではありましたが、高校3年生の7月頃に志望を決めました。しかし、学力不足だった私にとって奈良教育大学に合格するということは高すぎる目標でした。そこで進路指導の先生と相談し、理解力・表現力・意欲等を総合的に評価する第一次選考に合格すれば、第二次選考として大学入学共通テストを受験するという総合型選抜で奈良教育大学を受験することにしました。

2 学習計画とその内容・方法

私は高校3年生の夏まで弓道部に所属していました。私は部活と勉強との両立ができずどちらも中途半端になっていました。受験勉強を本格的に始めたのは部活を引退してからでした。私には勉強するという習慣がなく、その習慣を身につけるため個別指導の塾に高校3年生の9月頃から通い始めました。私に合った勉強法を塾の先生と一緒に見つけ、共通テストに向けて平日は約6時間、休日は約10時間勉強していました。第一次選考の対策は放課後や休み時間を使い、進路指導の先生が指導してくださっていたので、自宅や塾では共通テスト対策の勉強しかしていませんでした。

私は、夜になるにつれて集中が続かなくなってしまっていたので、眠たくなり、集中できないと思った時は迷わず寝ていました。早ければ23時前には寝ていました。その代わり朝は6時ぐらいに起きるようにし、休日は共通テストの時間割に合わせて勉強するようにしていました。余った時間は英単語や、古文単語、漢文の句法など暗記物をしていました。私は、書いた方が覚えられるタイプだったため、裏紙などに殴り書きで覚えたいことを何度も書いていました。初めは全教科を満遍なく勉強していましたが、11月末頃に第一次選考の合格がわかってからは、第二次選考で確実に得点を取ることができるよう、勉強する科目を国語、英語、数学Ⅰ、生物基礎・地学基礎に絞り、毎日ひたすら過去問を解いていました。参考書などをもう一度最初から見直すことはせず、過去問を解いてわからなかったことや、つまづいたことだけを見直すようにし、新しい知識はなるべく入れないようにしていました。共通テスト当日も単語類の確認だけをしていました。

3 後輩へのアドバイス

私が皆さんに伝えたいことは「自分が決めたことは諦めず最後までやり抜いてほしい」ということです。私は部活や勉強を何度も辞めたいと思う時がありました。しかし、ここで諦め、逃げてしまうと、絶対後悔すると思い頑張ってきました。そして実際、諦めずやり抜いたことで報われたと思うことがたくさんあります。周りには支えてくださっている保護者や先生方、そして何より一緒に戦っている友達があります。辛いことは溜め込まず、相談しやすい人に相談しながらそれぞれの決めた目標に向かって後悔のないよう頑張ってください。

〇さん 【 滋賀大学 教育学部 】

1 志望校決定の過程

私が志望校を決定した過程の初めは母からの勧めでした。元々私は心理学に興味を持っていて教師というものに憧れもありました。高2の頃まではどちらかの道に進もうと考えていたのですが、母から教育学部に行ったら教育を中心にどちらの学問にも触れることができるという事を聞き、大学は決まっていなかったもののどこかの教育学部を目指したいと考えるようになりました。学校の進路学習などで大学を調べる機会があったので、家から通える国公立の大学を調べました。いくつかの大学がある中で私は滋賀大学の教育学部に惹かれました。滋賀大学では1年次の秋ごろに学科を決められるので、現時点では具体的に何の教師になりたいとまでは決まっていなかった私にとってすごくいい環境だと感じました。

2 学習計画とその内容・方法

私は部活動に所属していたので、高1、高2、高3の部活を引退するまでは最低限の課題以外全く勉強というものをしていませんでした。酷いことに高1、高2の授業はほぼ寝ていたし課題も間に合わないものは答えを写したりもしていましたし、定期テストなんてと毎回なめてかかりまともに勉強をしたことはありませんでした。なので引退してからすぐは勉強がわからない以前に毎日自分で勉強するということがすごく苦痛で、その時点で周りと比べてすごく差がありました。5月考査が終わってからようやく勉強の習慣というものが身につき、勉強をちゃんと始められたように思います。そのきっかけとしては、私は家で勉強することができないタイプだったので毎日自習室が利用できる塾に入ったというのが大きかったです。そしてまず大まかな目標として夏休み終わりまでを見据え、どの教科の何をどこまでやるかを決めました。ですが夏休みが終わった時点で達成できていた方が少なかったですし、試験当日もやり残しの多い教科もありました。その原因は自分のことをしっかり理解していなかったからです。そして自分を理解することができなかったのは勉強を始めるのが遅かったからだと思います。だからみなさんにはぜひ夏休みまでには自分の実力を理解し細かく予定を立てられるようになってほしいです。私は数学がすごく苦手だったし最終共テの得点率も37%程度でしたが、なんとか他でカバーすることができたので合格することができました。苦手な教科と向き合う事も大事で素敵な事だけど、得意を伸ばせるところから伸ばして苦手を減らすというふうになんかで補えればよいので、ある程度の諦める精神は大事です。そのためには自分が目指す大学の配点を知ることが大切なので、広い視野で備えには備えをという気持ちで、受ける可能性が少しでもある大学は調べてほしいです。

3 後輩へのアドバイス

得点することは諦めてもいいけれど、合格することには執念を持って最後まで諦めないでほしいです。終わったあとなら楽しかったと思えたので、最後の1年勉強も遊びも全力で楽しんで周りへの感謝と小さい幸せを見落とさず頑張ってください。応援しています。

Pさん 【 筑波大学 総合学域群 第2類 】

(1)志望校決定の過程や志望理由

私が筑波大学を志望するようになったのは高校1年生の5月頃でした。私は陸上競技部に所属しており、顧問の先生に大学でも競技を続けるのであれば筑波大学を目指してみてもどうかとアドバイスをいただいたことがきっかけでした。勉強に関してはそれなりに自信があり、理系の国公立大学への進学を考えていたため、部活動やサークル活動が盛んでかつ理系の研究にも力を入れている点は私にとって魅力的で筑波大学を志望校として考えるようになりました。

(2)学習計画とその内容・方法

部活動は朝練習があり午後練習も19時までと部活漬けの毎日で、通学にも時間を要し、6時前に家を出て帰宅するのは20時半頃という生活だったので、高校3年生の11月に部活動を引退するまでは平日に家で勉強をした記憶はほとんどありませんでした。ただ、高校に入学した段階でそういった生活になることは検討がついていたので学校での授業、休み時間と通学の時間はなるべく無駄にしないように心がけていました。学校の授業に関してはその授業時間中に全てを理解することはできなくても先生の話には積極的に耳を傾けるようにしていました。そのために意識していたのが授業と関係のない話でもメモを取ることです。授業中にメモを取る習慣は中学校の頃に付いていたのでそれを継続するだけでしたが、そうすることで否が応でも授業に集中することになり、授業を無駄にすることなく受けることができました。休み時間に関しても、帰宅してから課題をする時間はほとんどなかったのなるべく学校にいた間に取り組むように意識していました。また、電車での通学だったので英単語帳は常に持ち歩くようにして暇さえあれば単語帳を開くようにしていました。その甲斐があつてか、高校1年生の頃は苦手意識があつた英語も高校2年生の初めの方から長文も少しずつ読めるようになり、大学受験の際には得点源の科目となっていました。演習量に関しては周りに比べるとかなり少なく、定期考査前の勉強時間はクラスで最下位争いをしていましたが、学年順位は常に1、2位を保つことができました。

部活動を引退した高校3年生の11月の終わりの段階では周りに比べると学習時間でかなり遅れを取っている状況だったので、授業と授業外の勉強で全科目に触れるようにしながら全般的に学習を進めていきました。共通テストに関しても筑波大学の二次試験に関しても基礎が重要だったので、教科書の読み込みや学校で配布される問題集やプリント類を徹底して行いました。共通テストの際は演習不足感があり、実際に点数も伸び悩んだので二次の勉強は各科目10年程度は取り組むようにしてある程度の自信を持って挑むことができました。

(3)後輩へのアドバイス

1番はとにかく早く動き出すことです。私も本格的な受験勉強を始めたタイミングでは周囲から遅れを取っていましたが、1、2年生の頃の積み重ねがあつたからこそ学習に関しては遅れを取らずに済みました。行動し始めるのに早いに越したことはありません。思い立ったら今すぐにも動き始めましょう。

Qさん 【 同志社大学 社会学部 教育文化学科 】

1 志望校決定の過程や志望理由

私が推薦入試に挑戦しようと思ったのは高校二年生の春休みでした。進路講演会にて、多くの先輩方が推薦入試で合格しておられるのを聞き、自分も受けてみたいと思うようになりました。そこで、以前から憧れのあった同志社大学の推薦入試を受けることにしました。

2 学習計画とその内容・方法

この度、私は同志社大学社会学部教育文化学科に自己推薦入試という総合型入試で合格しました。自己推薦入試では、9月ごろに一次試験として志望理由書等の提出、そして一次試験合格者のみが二次試験の口頭試問、小論文を受験し、12月ごろに合格が決まりました。そこからの時間を英語の勉強や大学の準備に充てることができたのは、推薦入試ならではの強みかと思います。高2の春休みはオープンキャンパスに行き、情報をたくさん集めることに時間を使いました。一般入試と推薦入試どちらにも言えるのですが、受験は情報戦でもあるので、時間のある春休みの間に色々調べておくのと夏休みに勉強に使える時間が増えると思います。そして春休みからは推薦入試に備えてボランティア活動も始めました。ボランティア活動やビジネスコンテストなどに挑戦しておく、とても魅力的な実績が残るので、まだ時間のある高校一年生にはとてもおすすめです。そしてボランティアで学んだこと、感じた課題などをもとに自分のやりたいことを書き出していく作業を一週間ほどひたすら続けました。この時に自己分析を怠らず、細かいところまで全て書き出すのがポイントです。この自己分析シートが後々、いろいろな場面で役に立ちました。自己分析が終わったら、ついに志望理由書を書き始めます。私はこれが五月考査ごろでした。一次試験の出願締め切りが九月だったので三ヶ月以上も準備期間があったのですが、結局何度も書き直しをして完成したのは出願前日でした。より良い志望理由書を作り上げようと思うと、早め早めの行動が鍵になってきます。一ヶ月前から書き始めないようにしましょう。そして無事一次試験に合格することができ、二次試験の準備が10月頭ごろから始まりました。口頭試問では「自己の経験に関するプレゼンテーション」という課題があり、パワーポイントの作成をしなければなりません。ボランティア活動をはじめとした、様々な活動をプレゼンテーションでアピールするためには、話し方やパワーポイントの見やすさなどに工夫を凝らす必要がありました。そこで私はとにかく色々な人に自分のプレゼンテーションを聞いてもらい、様々なアドバイスを仰ぎました。友達や先生、塾に来ている小中学生にも聞いてもらい、質問してもらうことで面接対策も同時に行っていました。勉強と同じく、隙間時間を活用して志望理由などをぶつぶつ唱えていると自然と口から出てくるようになり当日はほとんど緊張することはありませんでした。

3 後輩へのアドバイス

これから推薦入試を受けようと考えている人も一般入試のつもりの人も、何をするにしても早めの行動と情報が合格に近づく材料だと思います。いろいろな情報を集めて、合格に近づいていきましょう。応援しています！

Rさん 【同志社大学 スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科】

1 志望校決定の過程や志望理由

私は小学生の頃からずっとハンドボールを続けてきました。スポーツを通して、楽しさや喜びを感じただけでなく、忍耐力、達成感を得て、仲間や監督、幅広い人との繋がり大切さを学び、人として成長することができました。そして、自分も将来子どもたちにこういうことを教え、スポーツの魅力を伝えたいと思うようになりました。同志社大学の「スポーツと健康のエキスパートの育成」というテーマは、スポーツの魅力をより多くの人に伝え、人々に健康と喜びを与えスポーツを振興させたいという私の志向と一致していました。また、同志社大学で部活動を続けたいと思ったため同志社大学スポーツ健康科学部を志望しました。

2 学習計画とその内容・方法

私は、女子ハンドボール部に所属し、普段部活動があるため休みも少なく、なかなか勉強する時間が確保できませんでした。しかし、その中でも良い成績を取るために、1年生の頃から授業をしっかり聞き、授業の中でしっかり覚えることと空き時間を有効活用することを頑張っていました。朝と帰りの通学時間に勉強したり、出された課題はできるだけ早めに終わらせたりすることを心がけていました。加えて、毎朝電車に乗ってからこの駅までは英単語を覚えようと自分で約束を作り、少しずつでもコツコツと継続させて取り組んでいました。授業では、自分が気になったことをiPadで調べてみたり、その時先生が話す体験談や面白い話もしながら聞いたり、自分がパッと思ったことや覚え方などをノートに書き込んでいました。そうすることで記憶に残りやすくテストでも思い出しやすいです。また、提出物はテストの1週間前には終わらせるなど、いつまでにこれをするという計画を立てることが大事だと思います。

そして、私が最も重要だと思うのは、生活リズムです。生活リズムが崩れると精神面にも悪影響を及ぼし、イライラしやすくなったり集中できなくなったりします。だから私はテスト前であっても徹夜せず睡眠はしっかり確保して生活リズムを整えるようにしていました。

テスト前に焦らなくていいように前もって計画を立て、毎日コツコツと取り組むことが成績向上につながり、進路実現につながると思います。

3 後輩へのアドバイス

自分は何をしたいのか、どこの大学に行きたいのかを早いうちから考えていくことが大事です。早いうちから考えていくことで、それを実現させるためにどうしないといけないかが見えてきます。自分はまだ1年生だから、2年生だからと言っては、後に後悔します。自分は何を学びたいのか、どうなりたいたのかを想像し計画し、今できることに全力を尽くし頑張ってください。

それと、大学を選ぶ時に悩んだり周りの人にいろいろ言われたりすることもあると思います。ですが、自分がやりたいこと、ここだと思うことを信じて頑張ってください！

きっと明るい未来が待っています。応援しています。

Sさん 【 関西大学 文学部 総合人文学科 】

1 志望校決定の過程や志望理由

進路について真剣に考え出したのは3年生になってからです。部活動があったのでオープンキャンパスなどにも参加できていませんでした。まず、3年生になってすぐに高大連携で立命館大学に行くかを決定しなければいけず、迷いましたが行きたい学部があったので指定校で頑張ることにしました。興味のある大学はいくつかありましたが、初めに行きたいと思っていたところは人と被っていて、ギリギリになっていけないことがわかりました。そこからは大学のことをたくさん調べて、自分に合っていて学びたい分野があった関西大学に決定しました。

2 学習計画とその内容・方法

とにかくテストを頑張りました。休み明けテストは特に結果に差が出やすく、頑張った点点数につながります。定期テストは一週間前くらいから勉強し始めました。2週間前から始める人もたくさんいるので、そんなに時間が作れないという人は本当に勉強の仕方が大事だと思います。暗記科目は早めに一周はしておいたり自分なりに覚えられるキーワードを考えたりしていました。文系科目は授業を聞いておくと最低でも内容は理解できるし、大事なところは意外と覚えていたりします。理系科目は苦手だったので最低ラインは決めて他の強化を確実にという感じでした。配点が大きいものは特に凡ミスをなくすだけでも大きく結果が変わります。

3 後輩へのアドバイス

ざっくりでもいいから大学のことを考えておくといいかなと思います。短期間で決定しないといけなことも多く、思っていたより時間がなかったです。2年生になってからはクラス内でもみんな勉強に力が入り出して焦るけど成績が伸び始める人も多かったです。指定校のための評定があとちょっとだけ足りない、なんてこともよくあるので悔いの残らないようにやりきってほしいです。高校生の時が一番忙しいと思います。しんどいし大変だけど部活や恋愛と一緒に勉強も青春の一つだなんて思うので、どれも同じくらいに高校生活頑張ってください！ 応援しています。

Tさん 【 京都橘大学 健康科学部 臨床検査学科 】

1 志望校決定の過程や志望理由

私は高校1年生の時からずっと臨床検査技師を目指しており、京都橘大学の健康科学部・臨床検査学科を志望していました。高校2年生の時に学校推薦型選抜の公募推薦があることを知り公募推薦で受験することに決めました。京都橘大学の公募推薦には併願制と専願制があります。第一位希望の大学だったので専願制を選択しようと思っていましたが、奨学金を取るためには公募推薦の併願制で合格し、さらに一般選抜前期で成績上位（学科ごとに18人以内）に入らなければならないという条件があったので併願制で受験しました。

2 学習計画とその内容・方法

私が受験した大学は共通テストとは全く異なる私立独特の問題形式だったので、あくまで私にとっての体験を書くことにはなりますが、少しでも参考になれば幸いです。

強化指定部ということを理由に1、2年生の時はあまり勉強をしていませんでした。なので3年の6月に引退してから本格的に受験勉強を開始しました。公募推薦は11月中旬、合否発表がその2週間後にあり、一般選抜は1月下旬という受験スケジュールでした。公募推薦は基礎の「英語」「数学」、一般選抜は「英語」「数学」「生物」の教科を選択することにしました。まず公募推薦までの5ヶ月は英語と数学を、公募推薦が終わってから一般選抜までの2ヶ月は生物を加えた3教科を勉強していました。ここでは私が受験で選択した「英語」「数学」「生物」の3教科について書きます。

『英語』

一番苦手な教科ということもありずっと逃げてきていたので、シス単（単語帳）はほぼ1からのスタートでした。ひたすらシス単で覚えていましたが書いてある配置や順番で覚えるようになってしまったため Quizlet というアプリを使うことにしました。英単語だけが書かれてあり「似た意味の英単語を選びなさい。」という問題が多く出題されていたので、Quizlet で英語から日本語へ瞬発的に訳せる訓練をしていました。それでもすぐに忘れてしまうので常に1から復習することを心がけていました。長文はとにかく数をこなし、自分にあった読み方ができるようにしていました。

『数学』

幸いにもIA だけだったので高得点を狙うためどの問題も妥協しないようにしていました。使用していたものはサクシードと基礎問題精講で、わからなかった問題には丸をつけ3、4周くらい解きました。あとは過去問をスラスラ解けるようにしていました。

『生物』

生物基礎・生物のリードαをまずは読み、その後問題を3周ほど解きました。生物に関しては教科書の隅に載っているようなことまで問われていたので、生物の資料集までしっかりと読み込んでいました。

3 後輩へのアドバイス

とにかく今のうちから英単語だけはしておいてください。私も先輩のアドバイスを聞きやらなければと思いながらも行動に移すことができず、3年になって本当に後悔しました。毎回単語テストの範囲は進んでいきますが復習するときは1からやることをおすすめします。

1 志望校決定の過程や志望理由

第一志望の大学には不合格だったからこそ、伝えられることがあると思って書きました。

私は色々あって高校2年生の12月に進路について真剣に向き合う機会がありました。しかし当時ほどの大学を志望するかはもちろん、勉強すらおろそかに考えていました。苦勞して勉強して国公立大学を目指す意味が私には理解できなくて「なぜ目指すのか？」を当時の担任の先生に質問しました。するとその先生は「人生を変えるためにやってるねんで」と一言だけ。もちろんその時も意味がよくわからなかったです。でも、その時に「受験で人生を変える」というのがどういうことなのか自分で確かめたい！人生を変えたい！ そう思って国公立大学を目指すようになりました。

2 学習計画とその内容・方法

以下私がやっていた国公立大学(文系)の勉強です。大まかな流れとしては①夏終わりまで基礎→②9月の第1回駿ベネが終わったら二次→③12月18日から共テ演習です。夏が終わるまでは国数英の基礎に徹してください。理社は基本的には授業、定期テスト、模試の復習くらいでした。夏休みに理社を一周しておくのはおすすめです。旧帝レベルの人は秋に二次の過去問研究と対策、滑り止めの私立の過去問研究をすることをお勧めします。11月、12月は共テの勉強がしなくなって、結果的に共テ後から初めて二次の問題や私立に触れることとなって間に合なくなります。あと単語は最後までやり続けるべきだと思います。私も2月25日まで毎日欠かさずシス単と古単をやっていました。(あくまでも勉強がてきなかった私がやっていた勉強です。賢い人は8月から二次とか普通にやりました。)

3 後輩へのアドバイス

- ・関関同立はなめない方がいい
- ・結果に一喜一憂しない(難しいけどね)
- ・復習と言語化を大切にする
- ・できないを受け止める
- ・人を頼る

勉強するうえで一番大切にしていたのが復習と言語化です。模試や自分が解いた問題をそのままにしないこと。出来ない時、解けなかった時に自分の思考を言語化することや解けるように工夫して言語化することを大切にしていました。あとは志望校を「実力がないから」という理由だけで下げないでほしいです。下げるのは共通テストの結果を見てからで十分です。一年あれば300点くらいあげられます。「焦らずあわてずあきらめず」です。壁は超えられる人の前にしか現れません。悩むこと苦しむことはあると思います。でもその先には合否にかかわらず必ず光が待っています。自分を信じて3月12日まで駆け抜けられることを願っています。

Vさん 【 日本大学 経済学部 経済学科 】

1 志望校決定の理由やその過程

私は、3年間主に部活動に励んできました。私が進路について考え出したのは、3年生になったばかりの時で、1、2年生の時はあまり自分の進路について考えたことがありませんでした。3年生の頃にスポーツ推薦の話があったことがきっかけで、この大学に決めました。また、私は行動経済学について興味を持っていたため、この学部決めました。

2 学習計画とその方法・過程

私は、勉強があまり好きではなく今やっている部活が大好きです。なので私は、1年生の頃はずっと部活を優先していて、あまり勉強をしていなかったように思います。部活を優先していたからといって遥かに上達することはなく、部活も勉強も中途半端な状態になっていました。そこで、私は2年生の頃からしっかり計画的に勉強を行おうと思い、1日2、3時間を目安に頑張りました。最初は、あまり勉強をしてなかったせいかすぐに集中力が切れ、勉強がなかなか捗りませんでした。なので、最初から2時間3時間やるのではなく、30分勉強を行い少しずつ勉強時間を伸ばして集中力を上げていきました。また、勉強をしていく中で自分なりに目標を決め、その目標を必ず達成することを大切にし、頑張ってきました。自分がその日にできる目標でいいです。最初から大きい目標をつけてしまうとできないので小さい目標からコツコツとすることを重要にして下さい。それらを行うことで、定期テストでは前のテストの結果より遥かにいい点数を取ることができました。また、部活でも目標を決め、その目標を必ず達成することを意識して取り組みました。その頃から、だんだんと上達していったように思います。そうして大会でも結果を出していった結果、スポーツ推薦をいただいて日本大学に行けることになりました。

3 後輩へのアドバイス

私が一番伝えたいことは、スポーツ推薦で行こうと思っている人でもしっかりと勉強しておくことが大切だということです。スポーツ推薦で自分が行きたいと思っている大学があっても確実に行けるとは限りません。もし、スポーツ推薦がダメだったとしても勉強をしっかりとしていたら指定校または一般受験などでも行くことが十分可能です。だから、スポーツ推薦で行こうと思っている人でもしっかりと勉強しておいてください。また、私もそうだったのですが勉強が少しずつできるようになれば、次第に競技力向上に繋がります。文武両道を目指して頑張ってください。

最後に、受験生はこれから様々な困難に立ちはだかることだと思います。一度は、諦めてしまいそうになることがあると思います。ですが、決して諦めずに踏ん張って頑張ってください。ここで頑張れるか頑張れないかで今後の人生の中で大きく変わってくると思います。また、あまり無理しすぎないように自分の体も大切にしてください。皆さんが後悔のない受験生活を過ごし、希望の進路に行けることを心から願っています。応援しています！

Wさん 【 防衛大学校 理工学専攻 】

1 志望校決定の過程や志望理由

私は小学校の頃から自衛隊に興味があり、自衛官の道に進もうと考えていました。中学3年の時祖父に話をすると、防衛大学校を目指してみてもどうかと言われ、存在を知りました。その後調べるうちに、学業や訓練などを通して、幹部自衛官として将来必要となる知識や技能を身につけることができる点に加え、豊かな人間性や、進展性のある基盤的素養を養うことができると知り、志望しました。

2 学習計画とその方法・過程

高校3年になってから、試験に向けて本格的に勉強を始めました。正直、試験日が他の学校に比べて早いため、スタートが遅れたと感じていました。それに加えて、1年と2年の授業は寝ていることが多く、内容がほとんど身に付いていませんでした。自分の弱点を分析した結果、最も足りていないのは基礎力だと感じたため、まずは基礎からの復習を徹底することに決めました。

4月から6月中旬までは、サクシードやリードαなどの基礎教材を使って、1年生と2年生の内容をしっかりと復習しました。最初は進みが遅く、内容が頭に入ってこないこともありましたが、少しずつ理解が深まると、解ける問題が増えていきました。特に数学や英語は基礎がしっかりしていないと解けない部分が多いため、ひたすら問題を解くことで理解を深めました。この時期は、焦らずに確実に基礎を固めることを意識し、無理に先に進まず、理解できるまで繰り返し復習しました。

基礎を固めた後は、過去問や一部の発展問題に取り組み始めました。特に過去問は、自分の弱点を確認するために非常に有効でした。初めて過去問を解いたときは、ほとんど解けない部分もありましたが、間違えた問題は、解説を読み直すことで理解が深まりました。過去問を解くことで、試験の形式や時間配分にも慣れることができ、試験の本番に向けて自信をつけることができました。

部活動に所属していたため、平日は勉強時間が限られていました。そのため、週末や長期休暇の時間を使って集中して勉強することを心掛けました。平日でも、英単語の暗記や問題集を解くなどして効率よく勉強しました。部活動が終わった後は、自習室を利用して集中して勉強する時間を増やしました。

試験の2ヶ月前には、模試の結果がE判定かD判定であり、正直なところ不安でいっぱいでした。しかし、あきらめずに続けることで、最終的に合格することができました。

3 後輩へのアドバイス

遅れてスタートしても諦めずに取り組んでください。私は、1年も2年も失敗し、基礎ができていなくても一から学習することでE判定から合格することができました。3年になると、試験までの時間が短く、心配になる人が多いと思います。しかし、やっていくうちに身につけていることが実感できると思います。

「合格体験記」を読むための補助資料①

【入試方式について】

「合格体験記」を寄稿してくれた先輩の中には、一般入試だけでなく、様々な入試方式で合格した人がいます。そこで、一般入試の他にどんな入試があるのか説明しておきます。なお、一昨年度から推薦入試は「学校推薦型選抜」に、ＡＯ入試は「総合型選抜」に名称が変わっています。

「学校推薦型選抜・総合型選抜」とは、大学・短大等がそれぞれ人物・成績・活動実績などの推薦基準を定め、その基準を満たしている受験生が出身学校長の推薦を得たり、自己の適性を示す書類を提出したりすることによって出願する入試形態です。ここでは、学校推薦型選抜・総合型選抜の概略を説明しますが、選考方法や出願資格は多様なので、個別にしっかりと調べる必要があります。

現在の入試制度では「学力の３要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）」をより重視したものとなっています。学校推薦型選抜・総合型選抜では、高校３年間の活動履歴や資格等が評価対象となるとともに、何らかの学力・適性把握措置（ペーパーテストや小論文など）がとられます。ポートフォリオなどを活用し自分の適性をよく見極め、大学のアドミッションポリシーに合うかについて、よく調べる必要があります。また、「大学入学後にどのような学びを展開するのか」ということについても深く考える必要があります。

学校推薦型選抜の試験日程は、一般入試より早く、私立大学や短大では１１月下旬がピークです。国公立大学の大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜は１１月下旬から１２月初旬、大学入学共通テストを課す学校推薦型入試は１月下旬から２月上旬に多く実施されます。この入試では、国公立大学は専願が基本ですが、私立大学の公募推薦（後述）では併願のところも多くあります。専願と指定してある場合は、合格すると必ず入学しなければなりません。

総合型選抜は、書類審査や面接、あるいはスクーリングなどの結果を基に、ペーパーテストでは測れない、意欲や能力・適性といった受験生の資質が測られます。早い大学では９月からエントリー・出願、選考まで行うところもあるので、注意が必要です。

総合型選抜の選考方法で代表的なのが、「書類・論文重視型」と「対話重視型」ですが、実施内容や選考方法は大学等によってさまざまです。よって、自分の志望する大学等の選考方法をよく調べて、対策を立てることが肝要です。

Ⅰ 国公立大学の学校推薦型選抜・総合型選抜

国公立大学では、全大学の９０％以上が、いずれかの学部でこれらの入試を実施しています。全体の学習成績の状況（旧・評定平均値）の推薦基準は比較的高く設定されており、各課程の募集人員は数名程度という少人数のところが多くなっています。また、ひとつの学校から推薦できる人数に制限がある場合も多いので、注意が必要です。国公立大学の学校推薦型選抜は、専願で１つの大学・学部にしかな出願できませんので、基本的に第１志望校に挑戦することになります。

近年、国公立大学では、学校推薦型選抜・総合型選抜を拡大する方向にあります。平成 28 年度入試から実施している東京大学・京都大学を始め、大阪大学、神戸大学など、多くの国公立大学が入試制度改革に着手しています。募集人員は、今後さらなる増加が見込まれますが、現在のところ入学定員の約 15% 程度です。出願・受験に際しては、本当の勝負は一般入試であることを十分に覚悟しておいてください。

I 人数制限のある選抜

ひとつの学校から推薦できる人数を制限した推薦入試で、制限人数を超えた希望者があると校内選考で人数を絞ります。ただし、校内の選考では受験資格が与えられるだけで、一般公募の学校推薦型選抜と同様に大学独自の選考があります。全国の多くの国公立大学で実施されています。

II 地域指定のある選抜

公立大学や一部国立大学の医学部などで、その大学を設置している自治体にある高校を対象とした地域指定の入試を実施しているところがあります。

2 私立大学の学校推薦型選抜・総合型選抜

現在、ほとんどの私立大学で多様な形で実施されており、入試の一つの柱となっています。定員の 3 分の 1 から半分くらいを学校推薦型選抜・総合型選抜でとる大学も少なくありません。

I 一般公募制による選抜

出願基準は、現役あるいは 1 浪までで、成績基準は設けないか、あるとしても、比較的ゆるいところが多く、もし目指す大学が実施していれば、積極的に受けてみるのもよいでしょう。そのためには、日頃の学習を怠らず、推薦基準以上の成績を確保しておかなければなりません。専願に比べて、併願の方が合格水準は高くなりますので、しっかりと対策をして臨んでください。

II 指定校推薦

推薦基準は現役で専願、全体の学習成績の状況の基準は比較的高く設定されています。ひとつの学校から推薦できる人数は制限されており、制限人数を超えた希望者があると校内選考で人数を絞ります。校内の選考を通過すれば、大学独自の選考（面接・書類審査）に合格する可能性は他の入試より高くなります。一方で、大学卒業まで成績が高校に通知される、一般入試で入学した学生に成績・学力面で追いつくのが容易でないなど、大学入学後の姿勢が厳しく問われる入試方式であるため、相応の覚悟が必要です。

別表に今年度の推薦依頼校と出願条件を挙げておきますが、推薦依頼は毎年同じ学校・学部から来るとは限りません。人気校には多くの希望者が集まるので、被推薦者に選ばれるためには 3 年間通しての好成績が必要となります。また、希望する学校・学部・学科に対する適性や、「大学入学後にどのような学びを展開するのか」ということについても深く問われます。「はやく合格を勝ち得たい」「有名な大学だから…」などといった安直な理由で選ぶ入試方法ではありません。

3 私立短大・専門学校の総合型選抜・学校推薦型選抜

私立大学に準じた形で実施されます。早い時期の入試で定員のほとんどを合格させる学校も見受けられます。入試は調査書・推薦書と 1～2 科目程度の学科試験・小論文・面接等の組み合わせによって総合判断されます。

「合格体験記」を読むための補助資料②

【面接試験について】

入試形態の多様化により、面接の重要性は年々高まっている。面接というと、持ち前のコミュニケーション能力で大勢が決する、あるいは筆記試験と違い評価があいまいで不確定要素が多いと考える人が多いのではないだろうか。しかし実際には、適切な準備を行えば面接に対応する力を飛躍的に伸ばし、安定して高評価を得られるようになるのである。当然、逆もまた然りである。話し上手で面接が得意そうな受験生が厳しい評価を下される一方、普段は人前で話すことを苦手とする受験生が抜群の評価を得ることはいくらかもある。では、適切な準備として必要なこととは何か。それは「受ける面接について知る」ことと、「自分について知る」ことである。ぜひ以下の内容から面接のコツを習得し、早期に準備に取り組むことで大いに進路選択の幅を広げてもらいたい。

Ⅰ 受ける面接について知る

大学入試における面接には、下表のようにいくつか種類がある。大学側には「求める要素」があり、それを見るために必要な形態を採用している。志望校でどのような面接が行われるか・どういった要素が求められるかについては、大学のホームページや学生募集要項で確認できるので、早期からの情報収集に努めよう。なお、進路指導部では卒業生による受験レポートを閲覧することができるので、ぜひ参考にしてほしい。

種類	受験生／時間	形式・特徴・大学が求める要素
個人面接	1名 5～20分	最も基本的な面接形態。1人で複数の面接官との質疑応答に対応する。質問意図の正確な把握力と即時対応力から、大学・学問分野・自己への理解度が求められる。
集団面接	3～5名 10～30分	共通の質問について複数の受験生が順に回答する。挙手制のこともある。個人面接の要素に加え、他者意見への反応力を見たり、他の受験生と比較したりする側面もある。
集団討論	3～10名 10～30分	課題について受験生だけで討論を進める。結論より過程を重視し、他の受験生を論破するのではなく建設的な議論を行うバランス力を見る。自己意見を主張する積極性・主体性、他者意見に対する理解力・同調性も求められる。
口頭試問	1名 5～20分	口頭や書面による課題提示に対し、口述や板書で解答・説明を行う。先に筆記試験や講義等を実施し、その内容を受けた課題となることもある。学問分野への理解度と基礎学力が求められる。個人面接の一部となっていることも。
プレゼンテーション	1～5名 10～30分	事前もしくは当日に与えられたテーマについて調査・考察した内容を発表する。発表内容と連動させて集団討論を行ったり、発表内容を受けた個人面接・口頭試問に移行したりする場合もある。

2 自分について知る

- (1) 面接は全ての質問に答えたら合格点というものではない。内容が大学の求める要素や学生像（アドミッションポリシー：AP）に合致していることが重要である。
- ⇒ まず自己分析を深めて、興味・将来像・課題意識を具体化・明確化していく。次に、自分と志望校が求めるAPがどう合致しているのかを確認する。先にAPを見て、その中から自分に合った部分を探すのではない。
- (2) 面接官は現時点での能力・適性と合わせて、将来性にも重きを置いて見ている。この点について、効果的に表現できる受験生は多くない。
- ⇒ 「この大学で成長できる」と主張することが必要だが、その根拠になるのは高校での成長体験や将来への具体的なビジョンである。そのため、様々な体験について記録を残し、また、学校内外を問わず多様な活動に積極的な挑戦をすることが肝要である。
- (3) 質問に対して、意図を正確に把握した上で正対した答えを返すことが重要となる。分野によっては、深く掘り下げる専門的な質問にも対応する力が必要となる。
- ⇒ 日頃から相手の話を丁寧に聞き、質問の意図に端的かつ具体的に答える習慣を身に付けておくことである。また、志望分野に関連する基礎知識を固めるとともに、時間があるうちにニュースや関連書籍などから情報収集を積み重ねておこう。

3 先輩の準備事例

次の例は、周到な準備によって志望校の面接を突破した本校卒業生の事前準備の実践例である。参考にするとともに、早期に行動を起こすきっかけとしてほしい。

- ①【教育学（英語）分野・個人面接】英語の教師を志し、英語でのコミュニケーションや人前での発表を早期から重視していた。受験時にも将来にも必要なことから「英語で話すこと」を普段から心掛けて積み重ねた結果、個人面接の中での「渡された英文の音読」と「それに関する英問英答の口頭試問」についても対応することができた。
- ②【建築学分野・集団面接】「自分の家を作りたい」から出発し、多くの建築家の具体的な作品に触れるとともに、普段目にする街並みについて建築物として見るようになった。次第に自分が作りたいのは「自然と違和感なく融合する戸建て住宅」であるとの考えに至り、類似の建築を扱う教員がいる大学の建築学科を志望するに至った。
- ③【材料科学分野・集団討論】同じ学科・分野を受ける同級生と繰り返しディスカッションの練習を続けることで、自らの良さはアイスブレイクの口火を切る積極性と、他者の意見の良い点を取り入れて自らの意見を昇華させることができる柔軟性であると気付いた。
- ④【物理学分野・口頭試問】板書型の口頭試問に対し、入試の数か月前から放課後の教室で黒板を用いた学習会を友人と続け、演習力だけでなく黒板の使い方、口述の技術についても飛躍的に向上させた。専門的内容については、一般教員をはるかに凌駕した。

「合格体験記」を読むための補助資料③

【進路学習の目標について】

高校での進路学習の目標を簡単に2点述べておきます。

1. 適切な進路選択ができるようになる。

1年でも「適性検査」を受検、この結果が返ってきたところから次年度のカリキュラムの「文理選択」（スポ専は除く）をにらんで、仕事に就くための道筋、そのためにはどんな大学・学部に進めばよいのか、そしてそのためにはどのような科目をより多く学ぶ必要があるか、下ろしてくる形で文系理系を選びます。

さらに、学部調べ、仕事調べ、リサーチシート（大学調べ）を経て、2年の秋には受験生宣言ができるようになるころまで、進路を具体的に考えられるように学習します。

下に「自分探しの旅」という文章を載せましたが、まずじっくり読んでください。高校生はまさに人生の大きな分岐点に立つのだという意識、そして興味・適性・能力がキーワードだという認識を持って進んでほしいと思います。

2. 常に自分を振り返り、気づいたり、反省したり、軌道修正ができるようになる。

これがポートフォリオ（学習過程で残したレポートや試験用紙、あるいは活動の結果得られたものや、活動の様子、感想などをファイルに入れるという形で保存したもの）を持つ目的です。何か進路学習すれば、機会ごとに振り返ります。ポートフォリオに綴じてください。重要だと思ったことは必ず書き留めておく、そのときに使ったプリントといっしょに綴じておくという習慣をもってほしいと思います。そうすることで、振り返りや気づき、反省、軌道修正ができるとともに、将来、自己推薦等を考える際の土俵となります。

<自分探しの旅> 入試のてびき関西版進路選択ガイド (株)タップ より

●高校卒業は人生の分岐点

高校への進学は皆さんにとっては大きな選択であったと思います。しかし、高校卒業時の進路選択は大人への第一歩として、まさに人生の分岐点というべき大切なものとなります。選択肢もその当時とは比べものにならないほど、多くなっていることでしょう。進学を目指す場合は、大学・短期大学・専門学校などいろいろな種類の学校があり、就職を考えている場合にも、多種多様な仕事の中から就職先を選ばなければなりません。「とりあえず・・・」という選択にならないように、きっちりと考えておく必要があります。もちろん、やり直しの効かない人生などありませんが、遠回りせずに済むことに越したことはないでしょう。

●興味・適性・能力がキーワード

いきなり「進路を考えろ」といわれても、すぐに将来の自分を思い浮かべることは難しいでしょう。そこで自分自身の進路を考えるためには、まずは「自分は何に興味を持っているか」を考えてみるのが大切です。言い換えれば「何が好きか」ということです。勉強にしても、仕事にしても興味がなければ長続きしないものですし、身につくものでもありません。逆に興味があれば、それは将来の夢や職業へと結びついていくものだからです。

次に、興味と同様に進路選択のヒントとなるが、自分の適性や能力というものです。人の個性は千差万別であり、それぞれの特徴をいかした選択をするのは重要なことです。しかし、「自分の好きなこと」と「適性」が一致するとは限りません。興味だけが先行して能力が伴わないと、壁にぶつかって挫折してしまうこともあります。何かをやり始めてから「自分の性格に合わない」といって引き返すのは、貴重な時間を無駄に使うことになります。そのようなことにならないためにも、自分だけの判断ではなく、時には人の意見を聞いてみるのも大切なことです。

ただし、現時点で自分自身の適性を『これだ!』と決めつけてしまうのは非常に危険なこともあります。なぜなら、積極的な高校生活を送り、新しいことに挑戦し、いろいろなことを経験することによって、もっと自分の適性にあったものを見つけられるかもしれないからです。

自分の適性・能力を開花させるために、固定観念や先入観にとらわれず、いろいろなことに挑戦していく必要があります。

●いろいろな体験をしよう

自分の興味・適性・能力を引き出すためには、いろいろな体験をすることが大切ですが、そのためには「なんとなく高校生活を過ごす」のではなく、「積極的に高校生活を送る」ことが必要です。熱心に授業に取り組む、クラブ活動がんばる、先生・友人と会話する、趣味を見つけ没頭するなど、それぞれの生活の中から、自分の好きなことや興味のもてることを発見してください。

好きなことが見つければ、それについて知りたいことがたくさん見つかるはずです。学校の教科でもスポーツでも、音楽でもコンピュータでも何でもかまいません。一步踏み込んで調べてみましょう。興味を持ったことについて、徹底的に調べることが「勉強」というものです。知識が増えれば興味は鮮明になって、将来の夢や目標が見えてきます。

●可能性は∞（無限大）

「勉強もクラブ活動も何かパツとしなくて・・・」と、つまらなそうに高校生活を送っている人はいませんか？ たとえ今は開花しなくても、高校生の可能性は無限大です。夢を持って継続していけば、人間は成長できます。夢（目的）が人を成長させるのです。

●働くことの意味

私たちはなぜ働くのでしょうか？ 「華やかに見えて、みんなが憧れるような職業は楽しそうだから」ですか？ しかし、そういう仕事だからといって決して楽しいことばかりではありません。それなら「家族のためや生活のために、つまらない仕事を我慢して働く」のですか？ もちろんそういう面もあるでしょうが、実際にはどんな仕事にもつらさや苦しさと同時に、楽しさや嬉しさがあるのです。それを「働きがい」といいます。

仕事から得られる「喜び」＝「働きがい」は、他人からみてわかりやすい仕事もあれば、他人にはわかりにくい（自分だけにしかわからない）仕事もあります。でも、人間はどんな仕事にも面白さを見つけることができるものなのです。

「仕事はつらくてつまらないだけ」と考えていると、将来のことについて考えるのもいやになってしまいますが、そうならないためにも「働きがい」を見つけることができるように『働くことの意味』と『自分の将来のこと』について、是非一度考えてみてください。

●新しい社会を予想する

自分の将来の職業を考える上で、これからの新しい社会を予測することは不可欠です。これからの社会では何が必要とされ自分に何ができるかを考えることが、「将来の職業を考えるきっかけ」になるからです。

現代社会を象徴するキーワードとして「国際化」「情報化」「高齢化」「環境」という言葉があげられます。これらに関する仕事は、今後もますます重要になってくるでしょう。社会のために貢献したいという思いの強い人は、これらのキーワードから関連する職業を探してみるのもいいでしょう。もちろんこれ以外の分野が不必要になるわけではありません。要するに、自分なりの職業像や職業観を持つことが重要だということです。

●自分に最適なルートを探し出そう

高校を卒業してから就職に至るまでのルートは様々なものが考えられます。例えば、保育士をめざすには、短期大学や専門学校の保育科を経由するのが一般的ですが、大学の教育学部を経由する方法や、見習い期間を経て保育士試験を受験することによって保育士をめざす方法があります。また、特に資格が必要でない職種では、特別なルートは何もありません。

要するに、すぐにでも働きたいのか、広く教養を深めてからゆっくりと考えた上で選びたいのかということになります。自分に最も適したルートを考えましょう。

次ページから、具体的に進路目標を定めて進路実現に向けて進んでいくための、今年度の進路指導年間予定表と進路指導シラバスを示しておきます。１年間を通してのスケジュールをしっかりと確認し、見通しを持って行動できるようにしてください。

令和7年度 進路指導年間行事予定表

京都府立洛北高等学校 進路指導部

月	3年	2年	1年
4	志望校を具体的に決める 決意と覚悟／やり抜く姿勢 立命館高大連携説明会(8) 前期講習申込(9～11) 進路ガイダンス(9) 第1回進路希望調査 前期講習開始(22)	深めるメリハリ 前期講習申込(9～11 芸術・スポ専) 第1回進路希望調査	学習習慣の確立・挑戦する姿勢 前期講習申込(9～11 芸術・スポ専) 学びみらいPass(9) 進路HR(適性診断受検)(10)
5	全統共通テスト模試(4校外) 全統記述模試(11校外) 自主学習チェック週間(12～18) 土曜セミナー(5/31～、年8回) 「合格体験記」配信	進路HR(学校案内を取り寄せてみよう)(7) 自主学習チェック週間(12～18) 全統高2模試(18希望者校外) 「合格体験記」配信	進路講演会「夢を持って生きるこの意味」(7) 自主学習チェック週間(12～18) 学びみらいPass解説会(14) 全統高1模試(18希望者校外) 進路HR(文理選択に向けて)(29予定) 進路HR(物理の体験授業)(30) 進路HR(世界史の体験授業)(授業中) 「合格体験記」配信
6	駿台全国模試(1校外) 夏期講習申込 進研大学入学共通テスト模試 (5・6校外/文理一貫必修) GTEC検定版(14希望者校内) 自主学習チェック週間(17～23) 放.講(講義) + 進路HR「面接試験」に取り組む(12) 総合型選抜向け面接・小論文指導申込 総合型選抜向け面接・小論文指導(下旬～)	夏期講習申込(スポ専) 科目選択説明会(数専) + 進路ガイダンス(4) 高2駿台全国模試(8希望者校外) 自主学習チェック週間(17～23)	夏期講習申込(スポ専) 科目登録説明会(数専) + 進路HR(文理選択に向けて)(11) 第1回進路希望調査 高1駿台全国模試(15希望者校外) 自主学習チェック週間(17～23)
7	進研記述模試(5校内) 駿台atama+共通テスト模試(20校外) 夏期講習(ⅠⅡ期22～31) 全統共通テスト模試(27校外) 大学別模試(～8月下旬・各社随時)	進研総合学力テスト(7校内) 進路HR(オープンキャンパスのすすめ)(9) 夏期講習(22～25)	進研総合学力テスト(7校内) 進路HR(オープンキャンパスのすすめ)(9) 夏期講習(22～25)
8	代々木第1回共通テストプレ(3校外) 夏期講習(Ⅲ期18～21) 医学部面接対策セミナー(21外部講師) 全統記述模試(24校外) 指定校公示(25) 指定校・国公立推薦説明会(26)	全統高2模試(17希望者校外)	全統高1模試(17希望者校外)
9	進路説明会②(共通テスト出版) + 進路HR (出版の手続きを知る・志望校を考える)(5) ベネッセ駿台共通テスト模試(13・13校内) (一貫・文理必修) 就職選考開始(15～) 駿台全国模試(28校外) 後期講習申込 学校推薦型選抜向け面接・小論文指導申込 学校推薦型選抜向け面接・小論文指導(下旬～)	受験予定校について考える 進路HR(リサーチシートの記入)(10) 自主学習チェック週間(17～23) 後期講習申込(芸術・スポ専)	自主学習チェック週間(17～23) 後期講習申込(芸術・スポ専)
10	国公立大・私大総合型選抜 共通テスト出版(不切3) 全統記述模試(5校外) ベネッセ駿台記述模試(11校内) 後期講習開始(14) 全統共通テスト模試(19校外) 第2回進路希望調査 ベネッセ駿台共通テスト模試(31・11/1校内) 大学別模試(～11月下旬・各社随時)	高2駿台全国模試(5希望者校外) 学研小論文模試(スポ専)(6) 学びみらいPass(15) 第2回進路希望調査 全統高2模試(26希望者校外)	学研小論文模試(スポ専)(6) 高1駿台全国模試(19希望者校外) 第2回進路希望調査 全統高1模試(26希望者校外)
11	国公立大・私大大学校推薦型選抜 全統共通テストプレ(16校外) 代々木第2回共通テストプレ(23校外) 冬期講習申込	進路HR(受験生宣言に向けて)(5) 進研総合学力テスト(一貫・文理6・7、スポ専6) 自主学習チェック週間(18～24) 学びみらいPass解説会(26) 冬期講習申込(スポ専)	進路HR(仕事調べ)(5) 進研総合学力テスト(6) 自主学習チェック週間(18～24) 冬期講習申込(スポ専)
12	GTEC検定版(6)(希望者校内) 駿台atama+プレ共通テスト(7校外) 進路説明会③(共通テスト諸注意・激励会) + 進路HR(一般選抜出願計画を立てる)(10) 共通テスト会(13・14) 冬期講習(22～24)	GTEC検定版(6)(希望者校内) 進路HR(受験生宣言をしよう)(10) 冬期講習(22～24)	GTEC検定版(6)(希望者校内) 冬期講習(22～24)
1	進路説明会④(共通テスト直前説明・注意)(映像14) 大学入学共通テスト(17・18) 共通テスト自己採点会 + 二次対策講習申込(19) 国公立大出版(26～2/4) 国公立大二次対策講習(26～2/20)	進路HR「志望理由書を書こう」(21) 進研総合学力テスト(一貫・文理23・24) 全統記述高2模試(25希望者校外) 学研志望理由書サポート講座(28スポ専)	進研総合学力テスト(21) 全統高1模試(25希望者校外)
2	私大一般選抜 国公立大二次試験 国公立前期日程試験(25～)	全統共通テスト高2模試(1希望者校外) 進研共通テスト模試(一貫・文理7・10・スポ10) 高2駿台全国模試(8希望者校外) 自主学習チェック週間(17～23) 進路HR(1年間の振り返り)(25)	進路HR(学部調べ)(4) 高1駿台全国模試(15希望者校外) 自主学習チェック週間(17～23) 進路HR(1年間の振り返り)(25)
3	国公立中期日程試験(8～) 国公立後期日程試験(12～)	スタディサポート(10) 卒業生が語る会(中旬)	スタディサポート(10) 卒業生が語る会(中旬) 学部・学科を決める

注:3年の模試は6/5・6の進研共通テスト模試(一貫文理必修)を除いて希望者受験

令和7年度 第1学年 進路指導年間シラバス(進路ニュース特別号)

京都府立洛北高等学校 進路指導部

月	主な行事	学習計画を立てる際の指針
4	入学式(8) 新入生オリエンテーション(9～) 前期講習申込(9～11 芸術・スポーツ) 学びみらいPass(9) 進路HR「適性診断受検」(10)	1年生からの進路実現 学習習慣の確立 情熱する姿勢 - 授業を大切に。部活や課外活動と学習を両立するには、授業で習得できることは習得しよう。 - 自分の可能性を広げる努力をする。学校行事以外にも自分の興味のあることには積極的に参加する。 - 毎日の生活にメリハリをつける。部活は部活で集中、勉強は勉強で集中。1日は24時間しかありません。 - 長期的ビジョンを持って、短期の到達目標(調査・小テストなど)を立てて、その目標に標準を合わせて学習する。 学びみらいPass 未来を切り拓くために必要な「学び続ける力」を測定し、特徴を多面的に捉える。新しいタイプの検査。変化の時代には、単なる教科学力だけでなく、主体的に「学び続ける力」が求められます。学びみらいPASSでは、教科学力に、「リテラシー」(思考力・判断力・表現力)「コンピテンシー」(主体性・多様性・協働性)を加えた学力の3要素や、学力育成の下支えとなる「興味・関心」「学習生活パターン」を測定し、解説と合わせて、この「学び続ける力」を育成する一助とします。
5	進路講演会「夢を持って生きることの意 自宅学習チェック週間(12～18) 学びみらいPass解説会(14) 全統高1模試(18)(希望者校外) 5月考査(26～29) 進路HR「文理選択に向けて」(29予定) 進路HR「物理の体験授業」(30) 進路HR「世界史の体験授業」(授業中) 「合格体験記」配信	進路HR「適性検査受検」 進路選択にあたり、興味や適性が大事であり、まず自分を知ることが先決であることを学び、希望学問系統・おすすめ学問系統、希望職業系統・おすすめ職業系統などから文理選択を考える一助とします。 ポートフォリオ ポートフォリオとは書類を揃え平らなケースのことで、教育現場では、学習過程で残したレポートや試験用紙、あるいは活動の結果得られたものや活動の様子、感想等をファイルに入れるという形で保存したものをいいます。みなさんは5月末に個人のタブレットを手にしますので、半にしたら「ポートフォリオ」というホルダーを作ります。そして、進路ニュースや進路学習資料などは電子データで送られますので学習後はこのフォルダーにいれておきます。さらに各種ワークシートも提出前には写真を取っていれます。模試のカルテや定期試験の振り返り、担任の先生との面談カード、取った資格の証明書のコピーや部活動の試合結果のコピー、海外留学の日程表のコピー、もし新聞等で紹介されたものがあればその切り抜きなどをどんどん入れていくといいでしょう。できればそのときの感想も書かなくてはなりません。そうすることで将来、自分が高校生活でどのような活動に取り組み、課題をどう乗り越え、力を通してどんなマナなどを得たかを表現できるようになります。振り返って気づいたり、反省したり、軌道修正したり、また自分の強みがわかります。蓄積した「学びのデータ」は大学の学校推薦型選抜や総合型選抜等で出願をする際にも役立ちます。積極的にポートフォリオに入れるようにしましょう。
6	夏期講習申込(スポーツ) 科目登録説明会(教務) + 進路HR … (文理選択に向けて、模試の活用法) 第1回進路希望調査 高1総合全国模試(15)(希望者校外) 面談週間(16～20) 自主学習チェック週間(17～23)	前期講習 芸術系の道を考えている人は是非活用してください。また、スポーツの人で国立大学を目指そうと考えている人は前期講座を積極的に活用してください。 進路講演会 「夢を持って生きることの意味」 「夢」をキーワードとして、自分がどんな人生を送りたいのか、仕事は？大学は？理系文系？自分のことを考える中で、進路選択と進路実現のための主体的な活動について学びます。 自主学習チェック週間 毎日、家庭学習が同じ時間帯を確保できていますか？特に、部活動と学習を両立したいと考えている人はこの機会を活用してください。同じ失敗を繰り返さないためにも定期的な日常生活の見直しが必要です。 定期考査 新しく習ったことがどれだけ自分のものにできているかを試します。日頃の学習の成果が問われます。定期考査1週間前になって慌てて一夜漬けすることがないように！予習→授業→復習→定期考査というサイクルがちゃんとできているかどうかが試されます。
7	7月考査(7～4) 進路総合学力テスト(7) 科目登録へ切(8) 進路HR「オープンキャンパスのすすめ」(9) 授業終了日(18) 夏期講習(22～25)	進路HR「文理選択に向けて」 自分にあった 文理選択をする まず適性検査の結果から、自分の強みや行動基準を客観的に見つめるとともに、自分らしきデザインワークから希望学問系統・おすすめ学問系統、希望職業系統・おすすめ職業傾向を見て、文理選択ワークシートを記入します。さらに系選択と関わって、職業と学部・学科、さらに学習すべき教科が、選りつなっているところを理解するとともに、この流れにそって進んでいくには「進路目標の具体化」が重要であることを学びます。 進路HR「模試の活用法」 模試を受けっぱなしにしないで、模試から自分の学習を見直すには、どうすればいいかを学びます。 文理選択 6/11に科目登録の説明を受けて、7/8までに実質的な文理選択を行います。2年次以降の理社科目の授業時間などに違いが生じ、大学入試の入試科目にも大きく影響するので、自分の進路をよく考えて決めてください。 「合格体験記」 受験を経験された先輩からのメッセージ・アドバイスや進路学習に必要なデータを電子書籍化したものです。読む中で、高校時代、どんなことに気づいて日々を過ごせばいいか考えるヒントになります。 高1総合全国模試(6/15) 希望者を対象とした英語・数学・国語のハイレベル模試です。難関大学に早くから照準を絞っている人が多数参加しますので、全国の難関大志望者の中での自分の位置を知ることができます。10月、2月にも実施されます。
8	全統高1模試(17)(希望者校外) 授業開始日(25)	進路総合学力テスト(7/7) 全員受験の英語・数学・国語3教科の標準レベル模試です。進路模試の英数国3教科総合偏差値と志望大学との相関は、50以上で産近仏龍、60以上で京都工芸繊維大学や立命館大学、70以上で京都大学や大阪大学、にそれぞれチャレンジできる程度といわれています。参考にしてください。
9	文化祭(2～4) 自主学習チェック週間(17～23) 後期講習申込(芸術・スポーツ)	進路HR「オープンキャンパスのすすめ」 オープンキャンパスを利用して志望校に直接行くことで、マンパだけでなくわかりづらい点について直接質問することができたり、学校の雰囲気やまわりの環境や通学時間、方法なども把握することができ、なにより行きたいと思うことで学習意欲が高まることを学びます。模擬授業を受けることができる大学も多くあります。さらにそれ以外の進路情報の収集の方法についても学びます。
10	後期始業式(1) 10月考査(1～6) 学研小論文模試(スポーツ)(6) 体育祭(8) 高1総合全国模試(19)(希望者校外) 第2回進路希望調査 全統高1模試(26)(希望者校外)	夏期講習 夏休み最初の4日間1コマ50分で英数国の3教科を中心に実施します。中高一貫・文理コースは必修。 夏休み 「夏を制する者は受験を制す」という言葉は3年生になるとよく耳にする言葉です。これは1年生の夏休みにもあてはまります。まとまった時間が取れるのはこの夏休みだけです。自分を振り返るには絶好のチャンスです。学習のペースをつかんで余裕のある人は発展的な学習をしてみてください。落ちこみで読書をするのも大切なことです。読書体験は教養を深める一つの手段です。いろいろなことにチャレンジできるのも1年生の時だけ。自分の進路を見つけるのもそれを実現するのも、この夏休みをどう有意義に過ごすかにかかっています。 全統高1模試(8/17) 英語・数学・国語のやや難易度の高い模試です。希望者受験です。思考力・記述力を問われます。10月・1月にも実施されます。
11	進路HR「仕事調べ」(5) 進路総合学力テスト(6) 自主学習チェック週間(18～24) 冬期講習申込(スポーツ)	後期講習 基本的には前期講習を継続します。新たに後期から受講することもできます。 進路HR「職業と適性・興味から仕事調べ」 1つの仕事について、調べるなかで道筋や適性や内容についてワークシートを使って学習し、自分で調べる習慣を体得します。
12	12月考査(2～5) GTEC検定版(6)(希望者校内) 授業終了日(19) 冬期講習(22～24)	進路総合学力テスト(11/6) 全員受験の英語・数学・国語3教科の標準レベル模試です。7月の進路模試から4か月後に受ける模試で、実力がどれだけ伸びたかを測ってください。新たな学習上の課題を発見する機会でもあります。 冬期講習 冬休み最初の3日間1コマ50分で英数国の3教科を中心に実施します。中高一貫・文理コースは必修。 進路総合学力テスト(1/21) 全員受験の英語・数学・国語の標準レベル模試です。11月実施の進路模試から3ヶ月後に受ける模試で、実力がどれだけ伸びたかを測ってください。1年間の学習成果の総決算。2年生に向けての目標設定を行います。
	授業開始日(8) 1スキー研修(13～16) 進路総合学力テスト(21) 全統高1模試(25)(希望者校外)	進路HR「学部調べ」 1つの学部を取り上げ、その学部の内容、研究対象、得られる資格、卒業後の職業、学部の持つ適性などについてワークシートを使って調べてみます。 進路HR「1年間を振り返って自己分析しよう」 学部・学科を決める 1年間を振り返り、自分の頑張ってきたことを振り返るとともに、上の学年に上がるに当たっての決意をします。またこのころまでに、自分が進もうとする学部・学科が決められるのが目標です。
	進路HR「学部調べ」(4) 高1総合全国模試(15)(希望者校外) 自主学習チェック週間(17～23) 進路HR「1年間を振り返って」(25)	高2スタディサポート(3/10) 英数国の学力リサーチでは基礎学力の到達度を測ります。学習状況リサーチでは学習に対する意識や学習習慣の定着度を調査します。
	卒業証書授与式(2) 学年末考査(3～9) スタディサポート(10) 卒業生が語る会(中旬) 修了式(19)	卒業生が語る会 今春卒業生から高校生活のことや受験勉強のことについての講演をしてもらい、自分自身の進路を再度見つめるきっかけとするとともに、今後の学習につなげます。 春休み 自分の夢(希望する進路)を実現するためには、主体的・能動的な学びの姿勢が必要です。大学入試は高校3年間で学習した内容すべてが出題範囲。1年生で習った範囲を総点検するのはこの春休みしかありません。自分の穴を自覚し、次の1年間を有意義に過ごすための準備をしましょう。2年生になるとさらに学習する内容が高度になります。その土台を作るためにも1年生でやったことは必ず復習しておいてください。

令和7年度 第2学年 進路指導年間シラバス(進路ニュース特別号)

京都府立洛北高等学校 進路指導部

月	主な行事	学習計画を立てる時の指針
4	始業式(8) 前期講習申込(9～11 芸術・スポーツ) 第1回進路希望調査	2年生からの進路実現 深めるメリハリ - 授業を大切に。部活や課外活動と学習を両立するには、授業で習得できることは習得しよう。 - 自分の可能性を広げる努力をする。学校行事以外にも自分の興味のあることは積極的に参加する。 - 毎日の生活にメリハリをつける。部活は部活で集中、勉強は勉強で集中。1日は24時間しかありません。 - 長期的ビジョンを持って、短期的到達目標(調査・小テストなど)を立てて、その目標に標準を合わせて学習する。
5	進路HR「学校案内を取り寄せてみよう」(7) 自主学習チェック週間(12～18) 全統高2模試(18)(希望者校外) 5月考査(26～29) 「合格体験記」配信	前期講習 芸術系の道を考えている人は是非活用してください。また、スポーツの人で国立大学を目指すと考えている人は添削講座を積極的に活用してください。 自主学習チェック週間 毎日、家庭学習が同じ時間帯を確保できていますか？ 特に、部活動と学習を両立したいと考えている人はこの機会を活用してください。同じ失敗を繰り返さないためにも定期的な日常生活の見直しが必要です。 進路HR「学校案内を取り寄せてみよう」 以降、じっくりと進路研究できるように、検索ページ等を利用して大学について調べるとともに、学校パンフを取り寄せることによってどういった情報が手に入るかを学びます。
6	夏期講習申込(スポーツ) 科目選択説明会(教務)＋進路ガイダンス(4) 高2総合全国模試(8)(希望者校外) 面談週間(16～20) 自主学習チェック週間(17～23)	定期考査 新しく習ったことがどれだけ自分のものにできているかを試します。日頃の学習の成果が問われます。定期考査1週間前になって慌てて一夜漬けすることがないように！ 3年生になってから全部やり直すことは不可能です。予習→授業→復習→定期考査というサイクルが崩れている人は改めて基本に立ち返ってください。 「合格体験記」 受験を経験された先輩からのメッセージ・アドバイスや進路学習に必要なデータを電子書籍化したものです。読む中で、高校時代、どんなことに気をつけて日々を過ごせばいいか考えるヒントになります。 科目選択説明会 受験科目を決める 2年から3年は系選択ではなく、3年で履修する科目選択になります。しかし、このころまでに自分の受験科目になるであろう科目が選ばれていなければ、適切な選択ができません。素に調べる姿勢を持ってください。
7	7月考査(1～4) 進研総合学力テスト(7) 科目登録メモ(8) 授業終了日(18) 夏期講習(22～28)	高2総合全国模試(6/8) 希望者を対象とした英語・数学・国語のハイレベル模試です。難関大学に早くから照準を絞っている人が多数参加しますので、全国の難関大志望者の中での自分の位置を知ることができます。10月、2月にも3教科型で実施されます。 進研総合学力テスト(7/7) 全員受験の英語・数学・国語の標準レベル模試です。進研模試の英数国3教科総合偏差値と志望大学との相関は、50以上で進路広範、60以上で京都工業繊維大学や立命館大学、70以上で京都大学や大阪大学、にそれぞれチャレンジできる程度といわれています。参考にしてください。
8	全統高2模試(17)(希望者校外) 授業開始日(25)	夏期講習 夏休み最初の4日間1コマ50分で英数国の3教科＋理系は理科、文系は地歴で実施します。中高一貫・文理コースは必修。
9	文化祭(2～4) 進路HR「リサーチシートの記入」(10) 自主学習チェック週間(17～23) 後期講習申込(芸術・スポーツ)	夏休み 2年生の夏休みは高校生活の折り返し地点です。受験型学習→能動型学習へステップアップする時期とも考えられます。「夏を制する者は受験を制す」という言葉は3年生になるとよく耳にする言葉ですが、これは2年生の夏休みにもあてはまります。まとまった時間が取れるのはこの夏休みだけ。これまでに習った範囲のまとめを行い、得意科目は実力伸長を図り、不得意科目は穴を意識して埋めるようにしましょう。11月には初めての5教科模試が実施されます。現役生は理社が関心がないといわれます。この時期から理社にも目を向けて学習計画を立ててください。 オープンキャンパス 夏休みを有意義に過ごすためにも目標が必要です。オープンキャンパスは自分の夢を実現するためにどんな学部へ行けばいいか、どの大学に自分に合った学部があるのかを知るいい機会です。大学の雰囲気を感じることができ、夢を現実のものとするためにも、オープンキャンパスに行き、決意を新たにしましょう。
10	後期始業式(1) 10月考査(1～6) 高2総合全国模試(5)(希望者校外) 学研小論文模試(スポーツ)(6) 体育祭(8) 学びみらいVPass(15) 第2回進路希望調査 全統高2模試(26)(希望者校外)	全統高2模試(8/17) 希望者を対象とした英語・数学・国語のやや難易度の高い模試です。10月にも行われ、1・2月にはマーク・記述に分けて行われます。 進路HR「リサーチシートを記入しよう」 受験予定校に 具体化した進路について、ワークシートを用いて様々なことを調べ、今まで知らなかったことに気づくとともに、受験科目など、知っておくことが進路実現上不可欠なことについて知ります。また、個々で動き出さないと自分の進路は切り開けないことを学びます。このワークシートでは第1志望校～第4志望校について記入しますから、この際には、受験予定校について考えられている必要があります。
11	進路HR「受験生宣言に向けて」(5) 進研総合学力テスト一貫文理6・7、スポーツ(6) 自主学習チェック週間(18～24) 学びみらいVPass解説会(26) 冬期講習申込(スポーツ)	後期講習 基本的には前期講習を継続します。新たに後期から受講することもできます。 学びみらいVPass(10/15) 1年次に受けたときから、特に行動特性(コンピテンシー)にどのような変化があったか、また自分自身を知ることによって、自己PRできる力をどうつけていけばいいかを、解説会と合わせて考える機会とします。 進研総合学力テスト(11/6・7) 全員が受験する初めての英語・数学・国語・理科・地歴公民の5教科で受ける標準レベル模試です。現役生にとって鬼門となる理社の学習到達レベルを確認できます。スポーツ総合専攻11/6実施、中高一貫コース・文理コース11/6・7実施。 進路HR「受験生宣言に向けて」 まず受験生宣言ができるように、目標の明確化と目標から逆算して現在の状況を分析してみます。この分析をもとに、これからどのような力をつけて、どう目標を達成したいのか決意して文にしたいための「受験生宣言」です。 進路HR「受験生宣言をしよう～自己表現できる力をつけよう」 前回の進路HRのつづきとして、自分の目標を書いてみたり、まわりのひとの考えていることを知ること、自らの受験意欲を高揚させます。
12	12月考査(2～5) GTEC検定版(6)(希望者校内) 進路HR「受験生宣言をしよう」(10) 授業終了日(19) 冬期講習(22～24)	冬期講習 冬期講習は冬休みの最初の3日間1コマ50分で理系は理科、文系は社会を中心に実施します。中高一貫コース・文理コースは必修。 進路HR「志望理由書を書こう～自己表現できる力を伸ばそう」 自分の頑張ってきたこと、やりたいことについて表現できる、そのような力は、学校推薦型選抜・総合型選抜対策といっただけでないいろいろな場で重要であることを、実際に志望理由書を書いてみる中で学びます。
1	授業開始日(8) 進路HR「自己推薦書を書こう」(21) 進研総合学力テスト一貫文理23・24 全統記述高2模試(25)(希望者校外) 学研志望理由書サポート講座(スポーツ)(28)	進研総合学力テスト(1/23・24) 2回目の英語・数学・国語・理科・地歴公民の5教科で受ける標準レベル模試です。11月実施の進研模試から約3ヶ月後に受ける模試で、前回の理社の取組からどれだけ学習到達レベルを上げられたかをチェックできます。中高一貫コース・文理コース1/23・24実施。 進研共通テスト模試(2/7・10) 6教科設定(情報)を加えての共通テスト対応マーク模試です。共通テストに変わった中で、時間も短くなり、以前よりも思考力や文章力も試んで判断する力が必要になります。全体で、能動的な取り組みの姿勢が必要です。大学入試は高校3年で学習した内容をすべてが出題範囲、1・2年生で習った範囲を総点検するのはこの春休みしかないかもしれません。自分の穴を自覚し、残り一年間の過ごし方を考えておきましょう。3年生になると、新しく習うことを次々と入試問題を解けるレベルまで引き上げなければなりません。
2	全統共通テスト高2模試(1)(希望者校外) 進研共通テスト模試(一貫・文理7・10・スポーツ10) 高2総合全国模試(8)(希望者校外) 自主学習チェック週間(17～23) 進路HR「1年間を振り返って」(25)	進路HR「1年間を振り返って自己分析しよう」 1年間を振り返り、自分の頑張ってきたことを振り返るとともに上の学年に上るに当たっての決意をします。2年末までの学習成績の状況を計算しておくことの重要性や、HR活動やクラブ、あるいは取得資格など自分の誇れる部分についても再確認します。 高3スタディサポート(3/10) 英数国の学力リサーチでは基礎学力の到達度を測ります。学習状況リサーチでは学習に対する意識や学習習慣の定着度を調査します。
3	卒業証書授与式(2) 学年末考査(3～9) スタディサポート(10) 卒業生が語る会(中旬) 修了式(19)	春休み 3年生になると、今まで必修とされてきた講習や模試も、6月進研共通テスト模試を除いて希望者対象となります。自分の志望する進路を実現するためには、主体的・能動的な取り組みの姿勢が必要です。大学入試は高校3年で学習した内容をすべてが出題範囲、1・2年生で習った範囲を総点検するのはこの春休みしかないかもしれません。自分の穴を自覚し、残り一年間の過ごし方を考えておきましょう。3年生になると、新しく習うことを次々と入試問題を解けるレベルまで引き上げなければなりません。 卒業生が語る会 今春卒業生から高校生活のことや受験勉強のことについての講演をしてもらい、自分自身の進路を再度見つめるきっかけとするとともに、今後の学習につなげます。

令和7年度 第3学年 進路指導年間シラバス(進路ニュース特別号)

京都府立洛北高等学校 進路指導部

月	主な行事	土曜セミナー	学習計画を立てる際の指針
4	始業式(8) 立命館大連携説明会(8) 前期講習申込(9~11) 進路ガイダンス(4/9) 第1回進路希望調査 前期講習開始(22)		3年生進路実現のポイント - できるだけ早く志望校を決定し、家庭学習を自主的計画のもとに進める。 - 目標は高く持ち、自分が伸びていくという意気込みのもと、勝手に達成したりしない。 - 長期のビジョンを持ちながら、短期の到達目標を立てて、その目標に準拠を合わせて学習する。 - 夏休みを何に使うかが勝負。 - 秋頃まで模範を大切に作る。 - 受験も秋頃まで始まる。始まった者が次のステップに進める。
5	全校共通テスト模試(4)(校外) 全校記述模試(11)(校外) 自主学習チェック週間(12~18) 5月考査(5/26~28)	①5/31(理)	進路ガイダンス 進路実現へ向けて、この1年間の流れを把握し、現在の自分の状況・目標を確認し、見直しを持った個々の1年間の学習スケジュールを立てる一助とする。 平常講習 3年生の平常講習は、希望者を対象とし、授業だけでは分量不足になりがちな基礎学習を主にを行います。 自主学習チェック週間 家庭学習が毎日、自分の立てた計画をもとに、同じ時間帯を確保できているかなどを再点検してください。 全校共通テスト模試(5/4) ※全校記述模試(5/11) 3年生の模試は6/3・6の進研共通テスト模試だけは一貫・文理は必修ですが、他はすべて希望者受験です。1・2年生の模試とは違い、浪人生も受験しますので、厳しい結果がでるかもしれませんが、勇気を奮い立たせて下さい。共通テスト模試は共通テストを、記述模試は国公立二次試験や私立大学一般入試をイメージして実施されます。夏休み明けに結果が出てきますので、夏休み前にどの教科のどの単元を学習すればよいかを絞る手がかりとしてください。※印のつけてある模試は直近のマーク模試を共通テストに見立てて、この記述模試を二次試験に見たてたドッキング判定をしてくれる模試です。同じ集音のマーク、記述をセットで受験することを勧めます。 5月考査・7月考査 前期成績の基礎資料となるのは5月考査と7月考査の成績です。多くの大学の推薦入試では、前期の成績(評定)が判定の重要な資料となります。 土曜セミナー 3年生の土曜セミナーは、理社科目を中心に希望者対象に行います。年8回(理科4回、社会4回)。
6	総合全模試(1)(校外) 夏期講習申込 進研大学入学共通テスト模試(5・6)(校内) (一貫・文理必修) GTEC検定版(14)(希望者校内) 面接週間(16~20) 自主学習チェック週間(17~23)	②6/7(社)	進研共通テスト模試(6/3・6) ※進研記述模試(7/4) 共通テスト模試は一貫・文理必修です。この時期の進研模試は全校模試よりも幅広い学力層の受験生を対象としています。ここまでの学習成果をチェックしておきましょう。共通テスト模試の結果分析表は夏休み前に返ってきますので、夏休み中の課題を見つける役割も果たします。※はドッキング判定ありです。 5月考査・7月考査 前期成績の基礎資料となるのは5月考査と7月考査の成績です。多くの大学の推薦入試では、前期の成績(評定)が判定の重要な資料となります。 土曜セミナー 3年生の土曜セミナーは、理社科目を中心に希望者対象に行います。年8回(理科4回、社会4回)。
7	7月考査(1~4) 進研記述模試(5)(校内) 授業終了日(19) 総合全模試(20)(校外) 夏期講習Ⅰ・Ⅱ期(22~31) 全校共通テスト模試(27)(校外) 大学別模試(～8月下旬・各校随時)	③7/12(理)	進研説明会①(共通テスト、学校推薦型・総合型選抜、調査書) 共通テスト、学校推薦型・総合型選抜、調査書などについて、入試のしくみや概要、やらなければならないことについて学びます。 進研HR「面接試験」に取り組む 面接試験では、どのようなことが聞かれるかを学び、自分が頑張ってきたこと、やりたいことについて表現できる力が重要であることを再確認します。準備する必要がある人は、ワークシートを利用して鏡上模範面接の動画で自分の表現したいことをまとめるというでしょう。8月下旬の夏期講習には小論文・面接模試も実施されます。 夏休み 「夏を制する者は受験を制す」～夏のプランは自分で立てる～ 入試の出題範囲は高校1年生から高校3年生まで学習した範囲。既習範囲を入試問題が解けるレベルに引き上げるのはこの夏休みが重要です。夏休み以降は新しく習うことを覚えることと入試問題を解けるレベルまで引き上げなければなりません。冬休みは共通テスト対策に注力する必要があります。この夏休みが勝負です。学習目標を現実的に設定し、不要科目は穴を埋める。得意科目は得意点になるように学習計画を立て、実行してください。ここをしっかりと、取り返すのは容易ではありません。 夏期講習 夏期講習は希望者を対象に全教科を設けます。すべてを受講しようとしても無理が生じ消化不良となります。各自の学習計画に沿って必要な講座を受講してください。前期には小論文・面接模試や医学部面接対策セミナー(外部講師)もあります。 オープンキャンパス 共通テストの出願要項は例年10月上旬です。夏休みには志望校を決定し、受験科目を確定しなければなりません。夏休みの時点で、まだ志望校が決まっていなくても、まだ、志望校が決まっていなくても、遅くとも夏休みのうちに、オープンキャンパスに参加し、決意を新たにしましょう。私立大学ではオープンキャンパスで総合型選抜のエントリーシートを配りついています。志望する大学の総合型選抜は一つのチャンスではありますが、見落としなく、これにかりかりに準備を怠らぬように、目標の学習が確かならなければなりません。最後の後期入試までやりきること考えたとて、この入試が有利に働くかはチャレンジしてみてください。
8	代々木第1回共通テストプレ(3校外) 夏期講習Ⅲ期(18~21) 医学部面接対策セミナー(21外部講師) 進研大学入学共通テスト模試(24)(校外) 授業開始日・指定校公示(25) 指定校・国公立推薦説明会(26)		

9	文化祭(2~4) 進研説明会②(共通テスト出願・進路HR「面接」の手続きを知る・志望校を考える)(5) ベネッセ総合共通テスト模試(12・13)(校内)(一貫・文理必修) 模範週間開始(15~) 総合全模試(26)(校外) 後期講習申込 学校推薦型選抜向け面接・小論文指導申込 学校推薦型選抜向け面接・小論文指導(下旬~)	④9/20(社)	進研説明会②(共通テスト出願) 共通テスト出願要項を配布して、受験科目のことや具体的な出願書類の記入方法について学びます。具体的にはこの日から出願準備を進め、10月上旬に出願です。第1志望校だけでなく、第2志望校・第3志望校を説明に入れて必要な受験科目を把握してください。大学入学共通テストは多くの私立大学も入試に利用します。受験をしておかないと、土曜模試になって、選択校が決まってしまうことがあるので注意してください。 進路HR「面接」の手続きを知る・志望校を考える 志望校を決めるにあたって留意したいことを確認するとともに、面接の入手から調査書の依頼、出願、公文手続き、結果報告までのルールを学び、基本的に自分で動かないといけないことを学びます。 全校共通テスト模試(7/27) ※全校記述模試(8/24) ベネッセ総合共通テスト模試(9/12・13) ※ベネッセ総合記述模試(10/11) ベネッセ総合共通テスト模試(10/31・11/1) 夏休み中の学習成果を確認する模試です。受験後すぐに自己採点を行い、概算もじっくり読んでおきましょう。模範試験の模範書は室の山です。※はドッキング判定ありです。(ベネッセ総合10/11の記述模試は前後のどちらの共通テスト模試ともドッキングします)。データリサーチにおいて共通テストの自己採点とドッキングする二次判定の元となるデータとなる模試です。
10	後期始業式(1) 10月考査(1~4) 共通テスト出願(6切) 全校記述模試(8)(校外) 後期講習Ⅲ期(8) ベネッセ総合共通テスト模試(11)(校内) 後期講習開始(14) 全校共通テスト模試(19)(校外) 第2回進路希望調査 ベネッセ総合共通テスト模試(31・11/11)(校内) 大学別模試(～11月下旬・各校随時)	⑤10/18(理) ⑥10/25(社)	指定校推薦や人数制限推薦は8/25に一斉提示します。本当に自分が志望する大学と学部が合致して推薦基準を満たすようなら、まずは説明会に出願してください。 国公立大私大模試 私立大学の学校推薦型選抜は10月頃から出願が始まり、11月頃受験する大学がほとんどです。専願・併願の別や合格した場合は入学の支払い期間などをよく確認した上で受験してください。一般的に学校推薦型選抜は一般選抜より出願範囲が狭く、受験への不安やプレッシャーから入学を迷うよう推薦に集約して、そのための準備だけに明け暮れてしまったり、合格の確率が低くなったり考え、最終までやりきることができません。その結果に合格できるものではありませんので、選抜点の一つと専願、最終までやりきることが覚悟して、各自の学習計画を立てて下さい。 全校共通テスト模試(10/19) ※全校記述模試(10/5) 10月の全校模試は共通テスト後の出願を考える際の基礎資料となる模試です。※はドッキング判定あり。(なおかつ河合塾のデータリサーチにおいて共通テストの自己採点とドッキングする二次判定の元となるデータとなる模試です。)
11	全校共通テストプレ(16)(校外) 代々木第2回共通テストプレ(23校外) 冬期講習申込	⑦11/6(理) ⑧11/15(社)	全校共通テストプレ(11/16) 総合全模試(11/16) ベネッセ総合共通テスト模試(12/7) 高校で頑張ってきた範囲はほぼ終了し、大学入学共通テスト本番並みの問題内容となります。本番へ向けて最終チェックすることのできる模試です。
12	12月考査(2~5) GTEC検定版(6)(希望者校内) 総合全模試(7)(校外) 進研説明会③(共通テスト補注・奨励会) +進路HR「一般選抜出願計画」を立てる 共通テスト会(13・14) 授業終了日(19) 冬期講習(22~24)		共通テスト受験に向けての注意点を確認します。またいろんな先生方から励ましの言葉をいただきます。 一般選抜では、国公立、私立、共通テスト利用がからみあっているため、丁寧に説明計画を立てる必要があることを学び、具体的に第1志望校、第2志望校を含め、実際の日程に合わせてどう出願するかを考えていきます。その際、受験日自由選択制や、私大の共通テスト利用、さらに合格発表日や手続き締切日も考え合わせて計画を立てる必要があることを学びます。 共通テスト会 自身の受験バックを利用して本番ながらの形式で、学校で時間を計って共通テスト問題を受験します。自己採点して、冬休みの学習の軌道修正に生かせる貴重なチャンスとなります。校内平均や分布も提示します。 冬期講習 希望者対象で、理社中心に主に共通テスト演習を行います。 大学入学共通テスト これまでの成果をすべて発揮できるように、心身ともに万全の準備をして本番に臨みましょう。 国公立出願 共通テストの自己採点をもちに、受験校を決定します。自己採点データの返却から約1週間後で決断しなければなりません。併願者・担任の先生とよく相談して納得の上で出願してください。前・中・後期とも同時に受験する必要があります。第1志望校だけでなく、念のため、第2・第3志望の大学の願書も前もって取り寄せておきましょう。データリサーチにおいてベネッセ総合共通テスト(10/11)、全校模試(10/5)を受けていれば、この模試を二次判定とみなす判定も出してくれます。
1	授業開始日(8) 進研説明会④(共通テスト直前説明・注意/模範14) 大学入学共通テスト(17・18) 共通テスト自己採点会+二次対策講習申込(19) 国公立出願(20~2/4) 国公立二次対策講習(20~2/20)		私大一般選抜 むやみに受験するのではなく、受験日程をよく考えて受験大学を決定し、方式を選択してください。4月8日も通達して受験すると体力も集中力も落ちません。 二次対策講習 1/下旬からの約4週間、希望者を対象に国公立大学二次試験の内容に合わせた配速力をアップする講習を行います。模範生はこの時期に飛躍的に伸びます。最終まで粘り強く頑張ってください。
2	国公立前期日程試験(25~)		国公立二次試験 地方の遠方の国公立を受験するには宿泊の手配などにも必要になります。早めに現地に下見をして下見をしてから受験をしましょう。前期試験を受験してから結果発表まで待ちますが、しっかりと気持ちを切り替えて中期・後期試験に備えて下さい。
3	卒業証書授与式(2) 国公立中期日程試験(8~) 国公立後期日程試験(12~)		

令和6年度 指定校・人数制限推薦入試依頼大学等一覧

以下の大学等について指定校・人数制限推薦入試の依頼が来ていますので、被推薦者校内選考の募集をします。希望者は以下の要領で申し込んでください。

応募方法：① 8月27日（火）にコモンホールで行われる説明会に必ず出席すること。詳細については、この説明会で連絡します。

（この説明会に出席しなかった場合は、8月30日に申し込み資格がありません。

体調不良等のやむを得ぬ理由で当日学校を休む場合は、必ず担任に事前に連絡を入れ、説明会に出席するつもりであったことを伝えておくこと。）

② 説明会で配布する「申込書」・「志望理由書」に必要事項を記入し、保護者および担任の先生の署名の上、8月30日（金）16:00までに進路指導部に提出すること。

注 意：・これらの推薦入試は一部を除き絶対専願です。他との重複出願はできません。また、受験辞退や入学辞退をすることもできません。これらのことをよく考えた上で申し込ま

・出願要件は概略ですので、出願を考えている人は、必ず進路指導部にある募集要項で正式な基準を確認すること。（出願要件等に関して質問がある場合は進路指導部に来ること。）

・「減免制度あり」については合格と同時に減免制度の対象となるものだけをあげています。その他の制度を含め、大学等によって内容・条件が様々ですので、

募集要項で確認してください。

・「締切日」は書類の締め切り日です。ネット出願期間は要項で確認してください。

・入学前教育はほぼすべての大学で実施されます。大学によって内容が異なりますので、募集要項で確認してください。

区分	番号	学校名	学部	学科	専攻(コース)	人数(人)	選考基準(数字は学習成績の状況、教科名のない数字は全体の学習成績の状況)	選考方法	出願開始日	締切日	選考日	発表日	備考	所在地
大	1	北翔大	生涯スポーツ 教育文化	健康福祉 芸術		2	「	書類審査・面接・口頭試問	11/1	11/8着	11/17	12/4		北海道
大	2	東京福祉大学	社会福祉 保育児童 心理 教育	社会福祉 保育児童 心理 教育	3専攻 学校教育	3		書類審査・面接	10/28	11/6着	11/16	12/2	新規 2期あり 1期は入学 金の一部 免除	群馬
大	3	流通経済大	28→健康科	28→健康科 28→福祉		各1以上		書類審査・面接・小論文	11/1	11/8着	11/16	12/2		茨城
大	4	城西大	経済 理 薬	経済 化学・生命科 学 3学科		各1		書類審査・面接・口頭試問	10/30	11/7着	11/17	11/29	奨学金制 度あり	埼玉
大	5	聖学院大	政治経済 人文 心理福祉 人間	政治経済 欧米 日本・子ども 心理福祉		2 2 1・3 2		面接・口頭試問	11/1	11/8着	11/16	12/2		埼玉
大	6	埼玉学園大	経済経営	人間・心理・こ ども 経済経営		各1		書類審査・口頭試問	11/1	11/11着	11/16	12/3	I期には 奨学金あ り II期III期 あり	埼玉
大	7	千葉工業大	工 創造工 先進工 情報実科学 未来実科学 学校教育	6学科 3学科 3学科 3学科 2学科	計2 女子を含 む場合は 計3			書類審査・面接・小論文	11/1	11/8着	11/17	12/2		千葉
大	8	秀明大	看護	看護	国社数理体英初 中等教育	各学科2		書類審査・面接・学科検査	11/1	11/7着	11/17	12/1	返還不要 の奨学金 あり	千葉
大	9	芝浦工業大	エ 275環境工 デザイン工 建築	9学科 6学科 デザイン工 建築		各学 科・ コース 内で各 1		書類審査・面接（オンライン 口頭試問（数・理）を含 む）	11/1	11/5着	11/24	12/5		東京
大	10	多摩大	経営情報 グローバル			各2		書類審査・面接・口頭試問	11/1	11/20	11/24	12/1		東京
大	11	帝京科学大	生命環境 医療科学 教育人間科学	3学科 3学科 2学科		各2 各2～ 3 各2		書類審査・面接	11/1	11/15	11/23	12/1		東京
大	12	東京女子体育大	体育	体育		2		書類審査・集団面接	11/1	11/12着	11/22	12/3		東京
大	13	東京電機大	理工	6学系		計2		書類審査・事前課題・面接	10/15	11/1着	11/23	12/2		埼玉
大	14	東京農業大	農 生物産業	農 海洋水産 自然資源経営		各1		書類審査・事前課題・口頭 試問（面接）	11/1	11/8	11/17	12/2		東京 北海 道
大	15	日本文化大	法			2		書類審査・面接・小論文	11/1	11/15着	11/17	12/2		東京
大	16	明治大	農	農芸化		1		書類審査・プレゼンテー ション・面接	11/1	11/6着	12/7	12/20		神奈川
大	17	早稲田大	人間科学	人間環境科 健康福祉科 人間情報科		1		書類審査・オンライン面接	11/1	11/11着	11/23	12/13	学校設定 科目のシ ラバス提 出	埼玉
大	18	神奈川工科大	工 健康医療科 学芸	機械工・電気電 子情報・応用化 学生物 管理栄養 日本・英語・子 ども・デザイン・ 生活デザイン 社会マネジメント		2 1 計11		書類審査・面接・小論文	11/1	11/6着	11/17	12/2		神奈川
大	19	相模女子大	人間社会			1		書類審査・面接	11/1	11/7着	11/16 11/17	12/1		神奈川
大	20	横浜美術大	美術	美術・デザイン		1		書類審査・面接・作品持参 の上プレゼンテーション	11/1	11/8着	11/16	12/2	特待制度 あり	神奈川
大	21	フェリス女学院	グローバル教 養	国際社会 心理コミュニ ケーション 文化表現		計10		書類審査・グループ面接	11/1	11/7着	11/23	12/1	新規	神奈川
大	22	創価	経済・経営 法・文 教育・理工 看護・国際教 養	全10学科 （詳細は進路部 まで）		計10		書類審査・面接	11/1	11/11着	11/23	12/4	新規	東京
大	23	日本女子体育	体育	スポーツ科学 健康スポーツ		2 2		書類審査・面接（口頭試問 含む）	11/1	11/8着	11/17	12/2	新規	東京
大	24	北陸大	薬	薬		2		書類審査・面接	11/1	11/8	11/17	12/2		石川
大	25	福井工業大	工 環境 経営情報			2 1 1		書類審査・面接・プレゼン テーション	11/1	11/8着	11/16	12/2		福井
大	26	愛知工業大	工 経営 情報科		28→275→275専 攻を除く	各1		書類審査・面接（口頭試問 を含む）	11/5	11/8着	11/16	12/4		愛知
大	27	中京大	スポーツ科	28→275教育 28→275健康 トレーナー		各1		書類審査・現代文・論述	11/1	11/6着	11/23	12/5	大阪会場 あり	愛知
大	28	南山大	経済	経済		2		書類審査・面接・小論文	11/1	11/8着	11/30	12/6		愛知
大	29	鈴鹿医療科学大	保健衛生 医用工	8学科 医療健康データ		各1		書類審査・面接	11/1	11/7着	11/14	12/2	2期・3 期あり	三重
大	30	名古屋商科	経営 経済 商 国際 経営管理課程	経営・経営情 報 総合政策・経 済 マーケティング		計5		書類審査・面接	11/1	11/5着	11/9	12/2	新規	愛知

区分	番号	学校名	学部	学科	専攻(コース)	人数(人)	進考基準(数字は学習成績の状況・教科名のない数字は全体の学習成績の状況)	進考方法	出願開始日	締切日	選考日	発表日	備考	府県志
大	31	長浜バイオ大	バイオサイエンス	4学科		各1		書類審査・面接(対面もしくはオンライン)	10/21	11/7満	11/17	11/26	後期あり	滋賀
大	32	びわこ成蹊スポーツ大	スポーツ			2		書類審査・面接	11/1	11/16満	11/23	12/2	一括出願	滋賀
大	33	びわこ学院大	教育福祉	子ども スポーツ教育		1 2		書類審査・個人面接・口頭 試験	11/1	11/13満	11/23	12/2		滋賀
大	34	大谷大	文	真宗・仏教・ 哲・歴史・文		各1		書類審査・小論文・面接	10/8	10/18満	11/24	12/2		京都
			社会	現代社会・コ ミュニティ・サイエ		各1		書類審査・小論文・面接						
			教育	教育	幼児教育	1		書類審査・小論文・面接						
			国際	国際文化		1		書類審査・小論文・面接						
大	35	京都先端科学大	健康医療	言語聴覚 健康スポーツ		各1		書類審査・面接	11/1	11/13満	11/24	12/3	4.5以上 対象に奨 学金制度	京都
			工	機械電気シス		1		書類審査・面接						
大	36	京都産業大	法	法政策		1		書類審査・面接	11/1	11/7	12/1	12/6		京都
			現代社会	健康スポーツ社 会		1		書類審査・面接						
			文化	国際文化		1		書類審査・面接						
			理	宇宙物理・気 象		1		書類審査・面接						
大	37	京都女子大	文	英語文化コ ミュニケー ション		1		書類審査・口頭試験	11/1	11/11満	11/24	12/2		京都
大	38	京都女子大	発達教育	教育	(中・高「音 楽」免許取得を 希望する者への 特別推薦枠)	1		書類審査・口頭試験	11/1	11/11満	11/24	12/2		京都
大	39	京都女子大	文	国文・英語文 化・史		1		書類審査・口頭試験	11/1	11/11満	11/24	12/2		京都
			発達教育	教育		1		書類審査・口頭試験						
			心理共生	心理共生		1		書類審査・口頭試験						
			家政	食物栄養 生活造形		1		書類審査・口頭試験						
			現代社会	現代社会		1		書類審査・口頭試験						
			法	法		1		書類審査・口頭試験						
			データサイエ ンス	データサイエ ンス		1		書類審査・口頭試験						
大	40	京都精華大	メディア表現 国際文化	メディア表現 人文・グローバ ルスタディーズ		2 3		書類審査・オンライン面接	11/1	11/6満	11/24	12/2		京都
大	41	京都外国語大	外国語学部	9学科		計3。1 学科2名 まで ロシア 語学科 は1名		書類審査・面接 (日本語もしくは英語。学 科による)	11/1	11/7	11/23	11/30		京都
			国際貢献	2学科		各1								
大	42	京都光華女子大	健康科	健康栄養 心理	管理栄養士 健康スポーツ栄 養	各1		書類審査・面接	11/1	11/13満	11/24	12/6		京都
			看護福祉リハ ビリ	福祉リハビリ 看護	作業療法・言語 聴覚	各1		書類審査・面接						
			キャリア形成	キャリア形成		1		書類審査・面接						
			こども教育	こども教育		1		書類審査・面接						
			人間健康学群			1		書類審査・面接						
大	43	種智院大	人文	仏教 社会福祉		各1		書類審査・面接・小論文	11/1	11/15満	11/24	12/3		京都
大	44	同志社大	文化情報	文化情報		1		書類審査・口頭試験	11/1	11/7満	11/30	12/6		京都
大	45	同志社大	商	商	商学総合コース	1		書類審査・面接・小論文	11/1	11/7満	11/23	12/6		京都
大	46	同志社大	法	法律		1		書類審査・小論文・口頭試 問	11/1	11/7満	11/23	12/6		京都
大	47	同志社大	社会	メディア		1		書類審査・口頭試験	11/1	11/7満	11/16	12/6		京都
大	48	同志社大	政策	政策		1		書類審査・小論文・口頭試 問	11/1	11/7満	11/16	12/6		京都
大	49	同志社大	生命医科	医生命科学		1		書類審査・面接・口頭試験	11/1	11/7満	11/17	12/6		京都
大	50	同志社大	生命医科	医工		1		書類審査・面接・口頭試験	11/1	11/7満	11/17	12/6		京都
大	51	同志社大	生命医科	医情報		1		書類審査・面接・口頭試験	11/1	11/7満	11/17	12/6		京都
大	52	同志社大	理工	電気工		1		書類審査・面接・口頭試験	11/1	11/7満	11/16	12/6		京都
大	53	同志社女子大	生活科	人間生活 食物栄養	食物科学	各1		書類審査・面接	11/1	11/7満	11/24	12/2	AO方式 出願時は 要注意	京都
大	54	京都ノートルダム女子 大	女性キャリア デザイン学環 社会情報学環 国際言語文化 現代人間	2学科 3学科		計7		書類審査・グループ面接 (口頭試験含む)	10/11	10/30満	11/9	11/15	4.0以上 で減免制 度あり。	京都
大	55	花園大	文 社会福祉	3学科 3学科		計2		書類審査・面接	11/1	11/10満	11/16	12/3		京都

区分	番号	学校名	学部	学科	専攻(コース)	人数(人)	進考基準(数字は学習成績の状況、教科名のない数字は全体の学習成績の状況)	進考方法	出願開始日	締切日	進考日	発表日	備考	推薦校
大	56	明治国際医療大	鍼灸	鍼灸		計4		書類審査・面接・学習到達度検査	11/1	11/13満	11/23	12/2		京都
			保健医療	柔道整復救急救命				書類審査・面接・学習到達度検査						
			看護	看護				書類審査・面接・学習到達度検査						
大	57	立命館大	経済	経済	国際専攻	1		書類審査・課題論文	11/1	11/7満		12/4		滋賀
			経営	経営		1		書類審査・課題論文	11/1	11/7満		12/4		大阪
			理工	数理科 物理科・電気電子工・電子情報工・機械工・ロボティクス・環境都市工・建築都市デザイン	数学 データサイエンス	各学科 1 合計2		書類審査・課題論文 数理科学科のみ面接もあり。	11/1	11/7満	11/24 ※数理科 手のみ	12/4	数理のシ ラバスを 提出。	滋賀
			情報理工	情報理工	ISSEC以外	1		書類審査・課題論文	11/1	11/7満		12/4	数理のシ ラバス提 出	大阪
			薬	薬 創薬科		各1		書類審査・面接	11/1	11/7満	11/24	12/4	数理のシ ラバスを 提出	滋賀
			スポーツ健康科	スポーツ健康科		1		書類審査・面接	11/1	11/7満	11/24	12/4		滋賀
			生命科	応用化 生物工		各1		書類審査・面接	11/1	11/7満	11/24	12/4	数理のシ ラバス提 出	滋賀
大	58	龍谷大	文	5学科	3専攻	1		書類審査・面接・小論文	11/1	11/7満	12/1	12/7		京都
			心理			1		書類審査・面接・小論文						
			経済			1		書類審査・面接・小論文						
			経営	商		1		書類審査・面接・小論文						
			法			1		書類審査・面接・小論文						
			政策			1		書類審査・面接・小論文						
			国際	グローバル スタディーズ		1		書類審査・面接・小論文						
			先端理工	6課程		1		書類審査・面接・小論文						滋賀
			社会	文化・メディア 領域		1		書類審査・面接・小論文						
			農	4学科		各1		書類審査・面接・小論文						
大	59	京都文教大	総合社会	総合社会 実践社会	6コース	各2 5		書類審査・面接	10/1	10/24満	11/16	11/23		京都
			臨床心理	臨床心理	4コース	各2								
			こども教育	こども教育	3コース	各2								
大	60	京都華頂大	現代生活	生活情報 こども生活 食物栄養		各1		書類審査・スポンジレポート	9/23	9/30満	10/5	10/11		京都
大	61	京都美術工芸大	芸術	デザイン・工芸		1		書類審査・面接	10/23	11/7満	11/16	12/2		京都
大	62	京都看護大	看護	看護		2		書類審査・面接・口頭試問	11/1	11/11満	11/17	12/2		京都
大	63	追手門学院大	文 国際 心理	人文 国際 心理	美術建築文化 グローバル 人工知能認知	各1		書類審査・基礎学力検査	10/8	10/15満	11/9	11/18		大阪
大	64	大阪経済法科大	法 国際 経済 経営	法律 国際 経済 経営		各2		書類審査・面接	11/1	11/12	11/17	12/2	取得資格 による減 免あり	大阪
大	65	大阪工業大	工	8学科		計4		書類審査・面接	11/1	11/5満	11/10	12/2		大阪
			ロボティクス &デザイン工	3学科		2		書類審査・面接						
			情報科	5学科		3		書類審査・面接						
			知的財産	知的財産		1		書類審査・面接						
大	66	大阪産業大	国際 経営 経済 情報デザイン 建築・環境デザ イン システム工	国際 3学科 経済/国際 情報シ 建築環境デ ザイン システム工		1 各1 2 1 2 7		書類審査・面接	10/10	11/8満	11/16 11/17 (学科によ る)	11/22		大阪
大	67	大阪歯科大	医療保健	口腔工		1		書類審査・基礎学力試験・ 面接	11/1	11/10満	11/17	12/2		大阪
大	68	大阪商業大	経済 総合経営 公共	経済 経営 商 公共		1 1 1 1		書類審査・グループ面接・ 口頭試問	11/1	11/9満	11/23 11/24	12/2	減免制度あ り。 申込・要項 請求10/17 まで。	大阪
大	69	大阪樟蔭女子大	学芸 児童教育 健康栄養	5学科 児童教育 健康栄養	管理栄養士 食物栄養	3 3 2 2 2 大学全体 で上限10		書類審査・面接・小論文	11/1	11/11着	11/17	12/3	II期あり	大阪
大	70	大阪電気通信大	工 情報通信工 健康・デザイン 健康情報 総合情報	5学科 2学科 2学科 3学科 3学科		計2 計2 計2 各1 計3		書類審査・面接	10/28	11/1着	11/16 11/17 (学部によ る)	12/1	要項請求 メット10 月28日	大阪
大	71	大阪大谷大	教育	教育		1		書類審査・面接・小論文	10/4	10/16満	10/26	11/6		大阪

区分	番号	学校名	学部	学科	専攻(コース)	人数(人)	選考基準(数字は学習成績の状況・教科名のない数字は全体の学習成績の状況)	選考方法	出願開始日	締切日	選考日	発表日	備考	所属
大	72	関西大	文	総合人文		1		書類審査・面接	11/1	11/6着	11/24	12/2		大阪
			経済	経済		1		書類審査	11/1	11/6着		12/2		
			社会	社会	メディア	1		書類審査・面接(口頭試問含む)	11/1	11/6着	11/24	12/2		
			社会安全	安全マネジメント		1		書類審査・面接(口頭試問含む)					数学統制 文書提出	
			システム理工	物理・応用物理		1		書類審査・面接(口頭試問含む)						
			環境都市工	都市システム エネルギー環境 化学工		1		書類審査・面接(口頭試問含む)						
大	73	近畿大	経済	3学科		1		書類審査・オンライン口頭試問	11/1	11/6着	11/16	12/1		大阪
			農	5学科		1		書類審査・オンライン口頭試問					学校設定 科目事前 相談	奈良
			生物理工	6学科		2		書類審査・オンライン口頭試問	11/1	11/6着	11/30	12/11		和歌山
大	74	摂南大	法	法律		1		書類審査・口頭試問	11/1	11/7着	11/17	11/28		大阪
			国際	国際		1		書類審査・口頭試問						
			理工	生命科		1		書類審査・口頭試問						
			薬	薬		2		書類審査・口頭試問						
			農	4学科		各1		書類審査・口頭試問						
								書類審査・グループ面接・小論文	11/1	11/11着	11/23	12/2		大阪
大	75	帝塚山学院大	社会心理	3学科 2学科 2学科 2学科		各1		書類審査・面接	11/1	11/11着	11/30	12/6	入学金免 除制度あり	大阪
			食環境	食イノベーション 管理栄養士		各1		書類審査・面接	11/1	11/11着	11/16	12/2		大阪
大	76	梅花女子大	文化表現 心理こども 食文化 看護保健	3学科 2学科 2学科 2学科		各2 (看護は 1)		書類審査・面接	11/1	11/11着	11/30	12/6	新規 後期あり	大阪
			人間生活	人間生活 食物栄養	4コース 4コース	2 2		書類審査・面接	11/1	11/11着	11/16	12/2		大阪
大	78	桃山学院	国際教養 社会・法 経済・経営 ビジネスデザイン	7学科		計2 (各学科2 まで)		書類審査・小論文	11/1	11/11着	12/1	12/6		大阪
			人間教育	3課程		1		書類審査・小論文	11/1	11/11着	12/1	12/6		大阪
大	79	関西福祉科学大	社会福祉 心理科 健康福祉 保健医療 教育	福祉創造 心理科 健康・福祉栄養 リハビリ 教育		4 4・5 1・2・2 4		書類審査・面接・小論文	10/9	10/23着	11/2	11/8	減免制度 あり	大阪
			人間 経営	3学科 現代ビジネス		6 2		書類審査・面接	10/21	11/2着	11/9	12/2	中期・後 期あり	大阪
大	80	太成学院大	看護	看護		2		書類審査・面接	10/21	11/2着	11/9	12/2	中期あり	大阪
			看護	看護		2		書類審査・面接	11/1	11/8着	11/16	12/2	後期有り	大阪
大	81	常磐会学園大	国際こども教育	国際こども教育		3		書類審査・面接	11/1	11/7着	11/16	12/2	8日程C 日程あり 奨学金制 度あり	大阪
大	82	大阪観光大	観光			2		書類審査・面接	11/1	11/7着	11/16	12/2		大阪
大	83	大阪人間科学大	保健医療 心理 人間科	3学科 心理 4学科		各1		書類審査・面接・小論文	10/4	10/17着	10/26	12/2	Ⅱ期有り	大阪
大	84	大阪成蹊大	経営 国際観光 教育 芸術 データサイエ ンス	経営・公共政策 国際観光 教育 造形芸術 データサイエ ンス		各1 1 2 1 1 2		書類審査・面接	10/17	11/1着	11/10	11/26	国際観光 に減免制 度あり	大阪
			栄養 教育	栄養 教育		計5		書類審査・面接・小論文	11/1	11/11着	11/17	12/2	減免制度 あり	大阪
大	86	関西医療大	保健看護 保健医療	保健看護 5学科		各1～ 2		書類審査・面接・看護は小 論文、その他は基礎学力を 問う口頭試問も含む	11/5	11/15 着	11/24	12/2	入試要項 は要請求	大阪
大	87	藍野大	医療保健	4学科		各1		書類審査・面接・小論文	11/1	11/12着	11/17	12/2	要項取り 寄せ必	大阪
大	88	森ノ宮医療大	総合リハビリ 医療技術	言語聴覚 3学科		各1		書類審査・面接	11/1	11/6着	11/13	12/2		大阪
大	89	大和大	教育 保健医療 政治経済 社会 情報 理工	教育 看護 総合リハビリ 3学科 社会 情報 5専攻	4専攻 3専攻	各2 1 1～2 1～2 2 2 1～2		書類審査	11/7	11/15 着	11/23	11/29		大阪
			医療科	臨床工		2		書類審査・面接	11/1	11/7着	11/10	11/15		大阪
大	91	行岡医療大学	医療	理学療法		2		小論文・面接	10/22	10/31着	11/3	12/2	E日程ま であり	大阪
大	92	大阪体育大	スポーツ科学	スポーツ科学		1		小論文・面接	10/15	10/23着	11/6	11/19	新規	大阪
大	93	大手前大	国際日本 建築と芸術 現代社会 経営			各2		書類審査・面接	11/1	11/14 着	11/23	12/2	減免制度 あり	兵庫
大	94	関西学院大	文	総合心理	心理科学	1		書類審査・面接・口頭試問	11/1	11/7着	12/7	12/13		兵庫
大	95	関西学院大	社会	社会		1		書類審査・面接・口頭試問	11/1	11/7着	12/7	12/13		兵庫
大	96	関西学院大	経済			1		書類審査・面接・口頭試問	11/1	11/7着	12/7	12/13		兵庫
大	97	関西学院大	総合政策			2		書類審査・面接・口頭試問	11/1	11/7着	12/7	12/13		兵庫
大	98	神戸学院大	薬	薬		1		書類審査・面接	11/11	11/20着	12/7	12/11		兵庫

区分	番号	学校名	学部	学科	専攻(コース)	人数(人)	選考基準(数字は学習成績の状況・教科名のない数字は全体の学習成績の状況)	選考方法	出願開始日	締切日	選考日	発表日	備考	所属名
大	99	神戸芸術工科大	芸術工	4学科		1		書類審査・面接・作品持参	11/1	11/12着	11/23	12/1		兵庫
大	100	神戸女子大	文 教育 家政 健康福祉 心理	4学科 教育 2学科 2学科 2学科		計6 上限各 2		書類審査・面接	10/1	10/30 消	11/10	11/17	奨学金制 度あり	兵庫
大	101	神戸親和大	文 教育	2学科 2学科		計4		書類審査・面接・小論文	10/11	10/28消	11/2	11/15		兵庫
大	102	武庫川女子大	文 教育 健康2学科 生活環境 経営 心理社会福祉 音楽 社会情報 食物栄養科 建築 環境共生	4学科 教育 2学科 2学科 2学科 2学科 2学科 2学科 2学科 2学科 環境共生		各学 科・専 攻1 (詳細 は道路 部ま で)		書類審査・口頭試問	11/1	11/7消	11/24	12/6		兵庫
大	103	関西国際大	グローバル 社会 心理 教育 経営	グローバル 社会 心理 教育福祉 経営		計6		書類審査・面接	10/30	11/15 消	11/24	12/3	中期・後 期あり	兵庫
大	104	神戸医療未来大	健康スポーツ 人間社会	健康2学科 2学科		1		書類審査・面接・小論文	10/7	10/23着	11/2	12/3	減免制度 あり	兵庫
大	105	神戸常盤大	保健科	医療検査		1		書類審査・面接	10/4	10/17着	11/10	12/1		兵庫
大	106	宝塚医療大	保健医療	理学療法 柔道整復・鍼 灸 口腔保健		1 2 1		書類審査・面接・小論文	11/1	11/8消	11/16	12/1		兵庫
大	107	帝塚山	文 経済経営 法 心理 現代生活 教育	日本文化 経済経営 法 心理 2学科 こども教育		各1		書類審査・面接	10/7	10/21消	10/27	11/1		奈良
大	107	天理大	人文社会 国際 体育	社会福祉 国際文化 体育		各1		書類審査・面接・課題論文	10/14	11/5着	11/15	11/22		奈良
大	108	奈良大	文 社会	4学科 2学科		各1 (文) 各2 (社)		書類審査・口頭試問	10/10	10/29着	11/9	11/26		奈良
大	109	吉備国際大	外国語 社会科 人間科学 ア・メ・リカ 学	外国 2学科 心理学 ア・メ・リカ 2学科		各2		書類審査・面接(集団)	11/1	11/8	11/16	12/2	後期有り	岡山
大	110	徳島文理大	薬 香川薬 理工学部	薬 薬 3学科		各1		書類審査・面接	11/1	11/7消	11/17	11/30	Ⅱ期有り	徳島 香川
大	111	別府大	食物栄養科	発酵食品		1		書類審査・面接(口頭試問 の内容も含む)	11/1	11/13着	11/30	12/7		大分
大	112	千葉工業大	工 創造工 先進工 情報変革科学 未来変革科学	6学科 3学科 3学科 3学科 2学科		計2		書類審査・面接・小論文	11/1	11/8消	11/17	12/2		千葉

地域指定（京都府または本校）のある人数制限つき国公立大学推薦入試一覧

区分	番号	学校名	学部	学科	専攻(コース)	人数(人)	選考基準（数字は学習成績の状況。教科名のない数字は全体の学習成績の状況。）	選考方法	出願開始日	締切日	選考日	発表日
制	1	京都教育大	教育		教育学専攻	1		書類審査、小論文、面接	11/1	11/5着	12/7	12/20
制	2				幼児教育専攻	1		書類審査、小論文、面接				
制	3				発達障害教育専攻	2		書類審査、小論文、面接				
制	4				国語領域専攻	1		書類審査、小論文、面接				
制	5				社会領域専攻	1		書類審査、小論文、面接				
制	6				英語領域専攻	1		書類審査、小論文、面接				
制	7				数学領域専攻	1		書類審査、小論文、面接				
制	8				理科領域専攻	1		書類審査、小論文、面接				
制	9				技術領域専攻	1		書類審査、小論文、面接				
制	10				家庭領域専攻	1		書類審査、小論文、面接				
制	11				美術領域専攻	2		書類審査、小論文、面接 美術・工芸作品				
制	12				音楽領域専攻	1		書類審査、実技検査、面接				
制	13				体育領域専攻	2		第1次試験 体育・スポーツ業績調査書 第2次試験 書類審査、小論文、面接	11/1	11/5着	12/7	第1次 11/22 第2次 12/20
制	14	京都教育大 (1～13と併願可)	教育		地域指定出願要件B	1		書類審査、小論文、面接	11/1	11/5着	11/30	12/5
制	15	京都府立大	文	日本・中国文化		3		書類審査、小論文(英語・日本語の文章・資料による出題)。	11/1	11/8着	11/30	12/12
制	16		文	歴史		3		書類審査、総合問題(英語の文章や資料による出題)、小論文(日本語の文章や資料による出題)の成績による総合判定。				
制	17		文	国際文化交流		3		書類審査、小論文(英語の文章・資料による出題)				
制	18		公共政策	公共政策		2		書類審査、小論文				
制	19		公共政策	福祉社会		2		書類審査、小論文				
制	20		農学食科学	農学生命科学		2		書類審査、面接、総合問題				
制	21		農学食科学	栄養科学		2		書類審査、面接、大学入試共通テスト5教科7科目(国、地歴公→1、数学I A、数II B C、理科→2、英)の成績				
制	22		農学食科学	和食文化科学		2		書類審査、小論文(日本語および英語による出題)				
制	23		生命理工情報	生命化学		2		書類審査、面接、総合問題				
制	24		生命理工情報	理工情報		2		書類審査、面接、テーマ作文				
制	25		環境科学	森林科学		2		書類審査、面接及びグループディスカッション、テーマ作文				
制	26		環境科学	環境デザイン		2		書類審査、面接及び総合問題				
制	27	京都府立医科大	医	看護		3		書類審査、小論文(英文による出題を含む)、面接	11/1	11/8着	11/23	12/6
制	28	東京都立大学	経済経営	経済経営		1		一次：書類審査 二次：小論文・面接(口頭試問含む)・外部英語検定スコア	11/1	11/6着	11/20(1次) 11/30(2次)	12/16

私立大学 人数制限のある特別な推薦入試

区分	番号	学校名	人数(人)	専願・併願	選考基準(数字は学習成績の状況・教科名のない数字は全体の学習成績の状況)	選考方法	出願開始日	締切日	選考日	発表日	備考
特	1	同志社大学 スポーツ健康科学部 (特別推薦入試)	1	専願		書類審査、小論文、口頭試問 (面接・プレゼン・質疑応答による口頭試問)	9/27	10/4満	11/16	12/2	
特	2	佛教大学 (MU入試) 仏教学部 仏教学科 文学部 中国学科 教育学部 教育学科 幼児教育学科 臨床心理学科 社会福祉学部 社会福祉学科 保健医療技術学部 理学療法学科	2 2 2 1 2 2 1	併願可		書類審査、基礎能力試験(各科共通の英語)、小論文(各科別内容)、面接	9/30	10/4満	10/20	11/1	9/30までに進路部から推薦者の報告

令和6年度 大学等合格者数一覧

京都府立洛北高等学校 進路指導部

学校名	総計 ()内は競校内数	コース別 内訳		
		一貫	文理	スポーツ 総合専攻
国公立4年制大学	133 (105)	70 (52)	63 (53)	
開関10大学内数	45 (33)	37 (28)	8 (5)	
医学部医学科内数	15 (9)	15 (9)	0 (0)	
国立4年制大学	96 (74)	54 (40)	42 (34)	
帯広畜産大	1 (0)	1 (0)		
北海道大	4 (2)	2 (2)	2 (0)	
東北大	1 (1)	1 (1)		
福島大	1 (1)		1 (1)	
筑波大	1 (1)		1 (1)	
千葉大	1 (1)	1 (1)		
東京大	1 (0)	1 (0)		
横浜国立大	1 (1)	1 (1)		
金沢大	2 (1)		2 (1)	
福井大	1 (1)	1 (1)		
山梨大	1 (0)	1 (0)		
静岡大	1 (1)		1 (1)	
名古屋大	1 (0)	1 (0)		
名古屋工大	1 (1)	1 (1)		
三重大	1 (1)		1 (1)	
滋賀大	10 (9)		10 (9)	
滋賀医大	3 (2)	3 (2)		
京都大	16 (12)	16 (12)		
京都教育大	3 (3)		3 (3)	
京都工芸繊維大	11 (11)	5 (5)	6 (6)	
大阪大	10 (8)	8 (7)	2 (1)	
大阪教育大	1 (1)		1 (1)	
神戸大	11 (9)	7 (5)	4 (4)	
奈良教育大	1 (1)		1 (1)	
奈良女子大	1 (1)		1 (1)	
鳥取大	1 (1)	1 (1)		
岡山大	1 (0)	1 (0)		
広島大	3 (0)	1 (0)	2 (0)	
山口大	1 (1)		1 (1)	
愛媛大	1 (1)		1 (1)	
九州大	1 (1)	1 (1)		
九州工大	1 (0)		1 (0)	
鹿児島大	1 (1)		1 (1)	
公立4年制大学	37 (31)	16 (12)	21 (19)	
釧路公立大	1 (1)		1 (1)	
秋田県立大	1 (0)		1 (0)	
富山県立大	1 (1)		1 (1)	
岐阜県大	2 (2)	2 (2)		
滋賀県立大	6 (6)	3 (3)	3 (3)	
福知山公立大	1 (1)		1 (1)	
京都市立芸大	1 (0)		1 (0)	
京都府立大	4 (4)		4 (4)	
京都府立医大	8 (6)	6 (4)	2 (2)	
大阪公立大	7 (6)	3 (2)	4 (4)	
兵庫県立大	1 (1)	1 (1)		
神戸市外大	1 (1)		1 (1)	
奈良県立大	1 (0)	1 (0)		
尾道市立大	1 (1)		1 (1)	
九州歯大	1 (1)		1 (1)	

専修・各種学校	5 (5)		5 (5)	
京都栄養医療専門学校	1 (1)		1 (1)	
京都医療センター附属京都看護学院	1 (1)		1 (1)	
京都府医師会看護専門学校	1 (1)		1 (1)	
京都製菓製パン技術専門	1 (1)		1 (1)	
京都デザイン＆テクノロジー専門学校	1 (1)		1 (1)	
大学校	1 (1)		1 (1)	
防衛大学校	1 (1)		1 (1)	
防衛医科大学校	1 (0)			

学校名	総計 ()内は競校内数	コース別 内訳		
		一貫	文理	スポーツ 総合専攻
私立4年制大学	598 (490)	130 (83)	431 (370)	37 (37)
開関同立内数	229 (169)	64 (38)	147 (113)	18 (18)
医学部医学科内数	9 (7)	9 (7)		
略称学園大	2 (1)	1 (0)	1 (1)	
国際医療福祉大	1 (0)	1 (0)		
青山学院大	3 (3)		3 (3)	
北里大	1 (0)	1 (0)		
慶応大	4 (0)	4 (0)		
工学院大	1 (1)		1 (1)	
国士館大	1 (1)			1 (1)
駒澤大	1 (1)			1 (1)
東海大	1 (1)		1 (1)	
東京理大	7 (6)	4 (3)	3 (3)	
日本大	2 (2)			2 (2)
日本体育大	1 (1)			1 (1)
法政大	1 (1)		1 (1)	
京都市大	1 (1)	1 (1)		
明治大	2 (2)		1 (1)	1 (1)
立教大	1 (1)		1 (1)	
早稲田大	5 (5)	4 (4)	1 (1)	
愛知工業大	1 (1)		1 (1)	
名城大	1 (1)			1 (1)
人間環境大	1 (1)		1 (1)	
びわこ成蹊大	2 (2)			2 (2)
大谷大	2 (2)		2 (2)	
京都先端科学大	4 (4)	2 (2)	2 (2)	
京都産業大	54 (46)	8 (8)	45 (37)	1 (1)
京都女子大	7 (7)		7 (7)	
京都橘大	13 (13)		13 (13)	
京都薬大	7 (4)	6 (3)	1 (1)	
同志社大	57 (40)	20 (12)	31 (22)	6 (6)
同志社女子大	13 (12)	5 (4)	8 (8)	
花園大	1 (1)		1 (1)	
佛教大	15 (15)		15 (15)	
立命館大	135 (97)	37 (19)	92 (72)	6 (6)
龍谷大	93 (84)	2 (2)	85 (76)	6 (6)
京都文教大	3 (3)		3 (3)	
京都美術工芸大	2 (2)		2 (2)	
京都看護大	1 (1)		1 (1)	
大阪医薬大	2 (2)	2 (2)		
大阪工大	4 (4)		4 (4)	
大阪産大	16 (16)		16 (16)	
大阪電気通信大	4 (4)	3 (3)	1 (1)	
関西大	30 (26)	7 (7)	21 (17)	2 (2)
関西医大	6 (6)	6 (6)		
関西外大	12 (12)		12 (12)	
近畿大	54 (38)	12 (6)	41 (31)	1 (1)
摂南大	7 (4)	4 (1)	3 (3)	
関西福祉科学大	1 (1)			1 (1)
藍野大	1 (1)		1 (1)	
関西学院大	7 (6)		3 (2)	4 (4)
天理大	2 (2)		1 (1)	1 (1)
畿央大	2 (2)		2 (2)	
岡山理大	3 (3)		3 (3)	

現役生進路先	一貫	文理	スポ専	総計
国立4年制大学	39	33		72
公立4年制大学	5	14		19
私立4年制大学	9	78	37	124
専修・各種学校		5		5
大学校		1		1
進学準備	19	22	1	42
その他	1	1		2
総計	73	154	38	265